

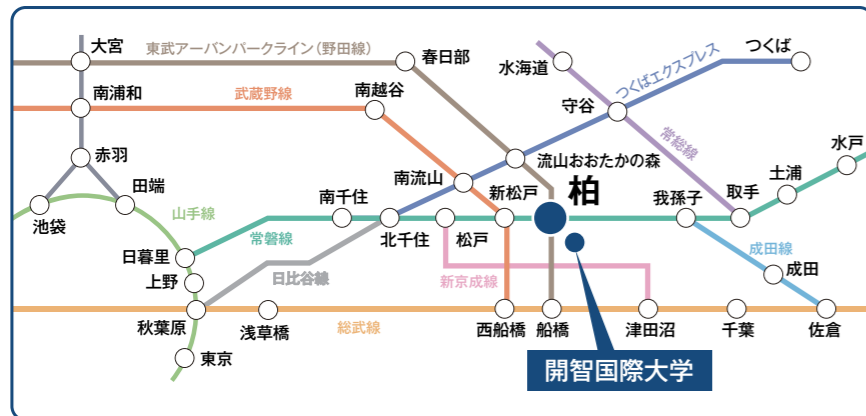
## Access information

ア ク セ ス 情 報



### 開智国際大学へのアクセス

JR常磐線・東武アーバンパークライン(野田線)「柏駅」  
中央改札を出て東口から  
【バス利用】  
阪東バス「戸張」行き(4番乗り場)  
乗車約10分、「柏学園前」下車、徒歩3分  
【徒歩】約20分



### 柏駅までのアクセス

- 上野 → 柏  
JR常磐線特別快速 23分  
JR常磐線快速 29分
- 土浦 → 柏  
JR常磐線快速 32分
- 大宮 → 柏  
東武アーバンパークライン(野田線) 57分
- 船橋 → 柏  
東武アーバンパークライン(野田線) 29分
- 成田 → 柏  
JR成田線・常磐線快速 51分
- つくば → 柏(流山おおたかの森経由)  
つくばエクスプレス・  
東武アーバンパークライン(野田線) 約30分



# 開智国際大学

KAICHI INTERNATIONAL UNIVERSITY



KAICHI INTERNATIONAL  
UNIVERSITY

〒277-0005 千葉県柏市柏1225-6  
tel:04-7167-8655 fax:04-7163-0096  
e-mail:admission@kaichi.ac.jp  
<https://www.kaichi.ac.jp>



web



X (Twitter)



LINE

## 学校法人 開智学園

- 小学校：開智小学校 | 開智望小学校 | 開智所沢小学校
- 中学校：開智中学校 | 開智未来中学校 | 開智日本橋学園中学校
- 中等教育学校：開智望中等教育学校 | 開智所沢中等教育学校
- 高等学校：開智高等学校 | 開智未来高等学校 | 開智日本橋学園高等学校

教育学部  
Faculty of Education

国際教養学部  
Faculty of International Liberal Arts

# もっと、自分らしく「学ぶ」

確かな未来を創る4年間

## 社会で即戦力となるための 4つの力を身につける

世界が、社会が、私たちの生活が相互に結びつき、イノベーションが頻発する現代。大学卒業後、社会に出た皆さんが挑むのは、教科書にあるような「正解」が存在しない問題ばかり。それぞれの未来で輝くために、目まぐるしく変化する国際社会で求められるのは、自ら学び、考え、行動する力。開智国際大学の授業を通して、これからの時代に必要なスキルを身につけよう。

### 1. 小人数授業で磨き上げる 批判的思考力・コミュニケーション力

1クラス30名程度の小人数授業を通して、学生が主体的に学び、教員や他の学生との活発な議論や意見交換を行うことで、批判的思考力とコミュニケーション力を身につけます。

### 2. 探究型授業を通して伸ばす 提案力・問題解決力

本学最大の特徴は、学生が主体的に疑問を解決していく探究型の学びです。4年間の授業を通して、自ずと自分の意見を述べ、議論し、深く考えることができるようになるとともに、提案力・問題解決力が大きく育ちます。

### 3. 多角的な英語の学びで身につける グローバルな英語力

国際社会で協働するためには「使える英語力」が欠かせません。授業やTOEIC対策講座、留学生とのコミュニケーション、海外研修などを通して、英語によるコミュニケーション力を伸ばします。

### 4. 技術革新に柔軟に対応する ICT活用能力

ICT技術の進歩は目覚ましく、生成AI、顔認証、スマートスピーカーなど、私たちの生活にますます浸透しています。さまざまな授業、教員との対話を通して、このような新しい技術を使いこなし、社会の課題を解決していく力を養います。

## C O N T E N T S

"実践力が身につく"4つの特徴	4
新・教育 特待プログラム	8
<b>教育学部   教育学科  </b>	<b>10</b>
4年間の学び	12
初等教育 専攻	14
中等教育 [英語] 専攻	16
中等教育 [国語] 専攻	18
中等教育 [社会] 専攻	20
探究型授業の例	22
教職センター	23
教育学部のインターンシップ・学校ボランティア	24
教員採用試験対策講座の特長	25
<b>国際教養学部   国際教養学科  </b>	<b>26</b>
4年間の学び	28
自由に選べるカリキュラム	30
多様な進路を実現する学び方	32
海外研修	34
グローバル・ビジネス科目群	36
グローバル・コミュニケーション科目群	37
ヒューマン・イノベーション科目群	38
グローバル・カルチャー科目群	39
国際教養学部のキャリア教育	40
<b>学生生活</b>	<b>42</b>
キャンパスマップ	42
キャンパスライフ	44
クラブ・同好会	46
学納金・入試制度	47
他大学との連携	48
学長メッセージ	50
客員教授のご紹介	51

先生と学生が気軽にディスカッションできる

## 少人数授業の展開

1年次から担任制の少人数ゼミナールを実施。一般的な講義型だけでなく、グループワークや、ワークショップなど、学生が主体的に学ぶ少人数制の授業が多いことが本学の特色です。こうした少人数教育は、学生同士の人間関係を豊かにするとともに、教師が学生を親身に指導・支援することを可能にしています。



学びが面白いことに気付く

## 国際標準の探究型授業

探究型教育は、世界の名だたる大学が取り入れている教育方法です。既存の知識をもとに、自ら考え、仲間と共に考えを深めることで、社会に出てからも役立つ創造力・発信力・コミュニケーション力を身につけることができます。本学の教師陣が実践する分かりやすく質の高い授業は、「学ぶこと」の面白さに気付かせてくれるでしょう。



### 個別指導で深める学びの場

#### 教育学部のゼミナール

1・2年次には、研究に必要なアカデミック・スキルを修得し、地域社会の人と交流・協働しながら、地域課題の解決に取り組む探究活動を通して実践的な問題解決力を養います。

3年次には、①日本語・漢文、②英語、③子ども・教育・教師教育、④心理、⑤環境、⑥スポーツの領域から研究領域を選択し、他の領域の知見にも触れながら領域横断的な視点を養い、4年次に学びの成果を卒業研究としてまとめます。

この過程で、社会に貢献する使命感と、専門的な知識、実践的指導力を有した教育者を養成します。

#### 国際教養学部のゼミナール

4年間を通して、15名程度の少人数ゼミで学修します。1・2年次のゼミ(入門演習)ではアカデミック・スキルを修得するとともに、グローバル社会に対する問題意識と研究視点を培います。

3年次から始まる専門ゼミナールでは、経営・経済学、文化・社会学、コミュニケーション学、IT・データサイエンス、心理学など幅広い分野からテーマを選択し、4年次には学びの成果を卒業研究としてまとめます。この過程で、一人ひとりがグローバル社会に貢献できるスキル・自立的に生きる力を養っていきます。

### 少人数教育が導く深い理解と多角的な学び

ゼミナール以外の多くの授業においても、1クラスを受講生が30名程度の少人数授業を実践し、社会で役立つスキルを身につけます。約800名の学生に対して、40名の専任教員が全力で指導しています。

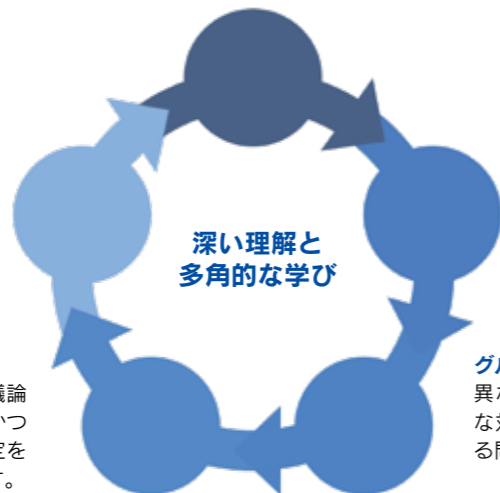
**講義**  
講義を通じて基本的な知識と概念を学ぶ

#### プレゼンテーション

大勢の前で話すことで、自信を持って話す力を養い、プレゼンの構成、視覚資料の作成、話し方などのプレゼンテーションスキルを向上させます。

#### 全体ディスカッション

自分の意見を論理的に構築し、議論するディベートスキル、論理的かつ客観的に物事を分析し、意思決定を行う批判的思考力を身につけます。



#### ペアワーク

効果的に意見を伝えるコミュニケーションスキル、相手の意見を理解し、適切に回答するリスニングスキルを養います。

#### グループワーク

異なる視点やアプローチへの柔軟な対応力、最適な解決策を見つけない問題解決力を強化します。

### 探究型授業の方法

#### ◎ PBL 型授業

(Problem-Based Learning の略で「問題解決型学習」のこと)

PBL 型授業は、学習者が疑問や課題、問題を発見し、あるいは教員がそれを提起し、解決することを目的とした学習で、学習者の主体性、自律性を尊重しながら、学習集団(チーム)の力で問題を解決していきます。

#### ◎ PIL 型授業

(Peer Instruction Lecture の略で「双方向型授業」のこと)

PIL 型授業は、これから学ぶ知識や理論、新しい情報などを学習者に理解、獲得してもらうために教員と学習者との対話など、やり取りをしながら進める対話型授業です。



#### 社会で通用する力の修得

- 問題・課題発見力
- 問題・課題の多角的な分析力・検証力
- 問題を解決するための方法発想力
- 問題解決に向けた自主的、自律的な行動力

本学の探究型教育は、知識や解き方、解答を教員から「教わる」のではなく、学生が自ら情報を収集し、それらの知識や情報を使い自ら考え、最善の答えを「導き出す」創造型の教育を実践しています。探究型教育は「教員が何を教えたか」ではなく、「学生が身につけたスキルは何か」という学生主体の学びを推進しています。



## 言語習得理論に基づく多角的な学びで 実践的な英語スキルの修得

グローバル化した社会をより良く生きるためには、英語で世界とつながることができる実践的コミュニケーション能力は必須です。本学の英語教育プログラム (KEEP) は、英語が得意な学生がより高度な英語力を身につけ、英語に苦手意識のある学生でも英語力を着実に伸ばせるように、習熟度別のきめ細やかな英語や All English で行われる専門科目の授業のほか、大学生活全般を通じて体験できる様々な英語プログラムを提供しています。



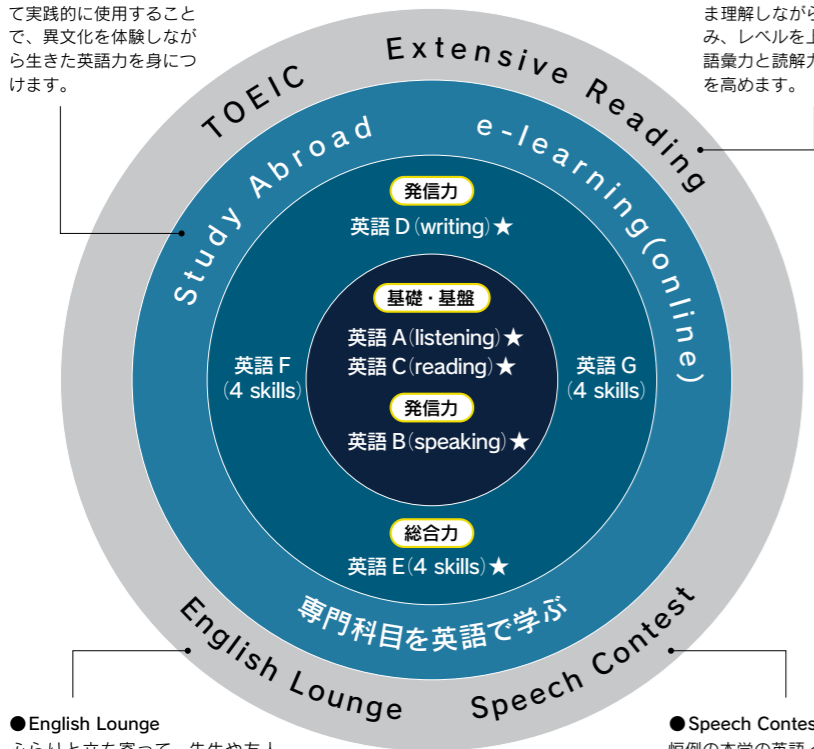
### (KEEP) Kaichi English Education Program

#### ● Study Abroad

日常的に英語を使わざるを得ない環境に身を置いて実践的に使用することで、異文化を体験しながら生きた英語力を身につけます。

#### ● Extensive Reading

易しいレベルの英語の本から、英語を英語のまま理解しながら大量に読み、レベルを上げながら語彙力と読解力、運用力を高めます。



#### ● English Lounge

ふらりと立ち寄って、先生や友人、留学生と気軽に英会話を楽しめます。定期的にイベントも開催しています。

#### ● Speech Contest

恒例の本学の英語イベントの1つ。1つのテーマのもとに学生たちが自ら考え、調べ、まとめたスピーチを英語で行っています。

☆は必修

#### 習熟度別クラス編成

1・2年次の必修の英語科目では、入学後に実施する英語力テストの結果に基づき、習熟度別に初級、中級、上級、さらにその中で3段階の少人数クラスに分かれます。英語の得意不得意に関係なく、学生は自分のレベルに合った授業を受けることで、自分の持つ英語力を着実に向上させていきます。

#### eラーニング (英語)

本学の e-learning システムでは、英語の初級コース、学生の英語力に合うレベルで受けられる自動選択コース、TOEIC 対策コースが受けられます。このシステムを活用すれば、オンキャンパスでもオフキャンパスでも、ネットが繋がるところであれば、どこでも気軽に PC やスマホで英語を学習することができます。

#### 開智国際大学の英語の学び

開智国際大学には、4年間の大学生活全般を通して、さまざまな場面で英語を学ぶ環境が整っています。必修の英語は1年次に最大3コマ、2年次に最大2コマあり、個々の学生の英語力に合わせたクラス編成で、4技能(聞く・話す・読む・書く)を総合的に向上させます。さらに選択の英語の授業や、英語で行われる専門科目を履修することもできます。授業以外にも、e-learning や English Lounge、Extensive Reading など、自分の好きな時間に好きな場所で好きなだけ英語に触れることができる機会も充実しており、毎年、English Speech Contest も開催されています。英語は世界の共通語 (lingua franca) です。本学の英語教育プログラムは、皆さんが自信をもって英語で活躍できるようサポートします。

#### TOEIC

英語力を数値化する TOEIC のスコアは、自分の能力をアピールできるひとつの手段となります。本学では TOEIC 無料受験制度を設けるとともに、誰もが知る TOEIC 対策本の著者が選択科目「英語特講」を担当し、英語への理解を深めながら、着実に TOEIC のスコアが上がる実践的な試験対策を行っています。

## 社会に合わせて進化する教育環境で

## 自然に伸ばせる ICT 活用力

本学の最大の特徴は、現状を完成形とせず、社会の変化にあわせて常に挑戦を続ける柔軟な姿勢です。皆さんの学びと学生生活がより充実するよう、授業カリキュラムなどのソフト面でも、設備や ICT 環境といったハード面でも、毎年新たな試みを行っています。今後も変化に迅速に対応できるよう、新しい取り組みを検討し、日々進化を続けていきます。



### ICT 活用で変わる学習環境

#### ICT が実現する効果的な少人数授業

少人数授業を、より効果的に行うために、Google Classroom をはじめとした学習管理システムを積極的に活用しています。資料や課題へのアクセスが容易で、学生がいつでもどこでも学習できる環境を提供しています。授業では、学生の意見を投影、共有することで、より多くの時間を議論に充てることができ、活発なディスカッションを可能としています。また、授業中に学生の進捗を確認し、個別のフィードバックやサポートをタイムリーかつ効率的に行うことで、学生の積極的な授業参加を促進しています。

#### 学生のための自由なデータサイエンスラボ

文系学部データサイエンスラボが設置されているのは珍しく、学生が主体的に小型コンピュータ「ラズベリーパイ」を使った電子工作やホームシステムの開発、3D プリンタによるグッズの作成など、実験的な取り組みやモノづくりを行っています。これまで、柏学祭では学生主体の研究発表が行われてきました。また、学生が自由にサーバーを設置できる Proxmox を使った仮想サーバー環境も整備されています。2023年度に設置された新しい施設で、現在も環境整備が進められています。

## 開智数理・データサイエンス・AI 教育プログラムがスタート!

「数理・データサイエンス・AI」は、デジタル時代の「読み・書き・そろばん」と言われ、これからの社会を生きる皆さんにとって不可欠な知識です。

開智数理・データサイエンス・AI 教育プログラムを受講することで、右のようなスキルを身につけることができます。

修了者には「開智数理・データサイエンス・AI 教育プログラム (ベーシックレベル)」および「開智数理・データサイエンス・AI 教育プログラム (スタンダードレベル)」の修了証が授与されます。

2026年には文部科学省の「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム (リテラシーレベル)」の認定を申請予定です。この MDASH リテラシーレベルは、開智数理・データサイエンス・AI 教育プログラム (ベーシックレベル) と同等のレベルとなります。このプログラムを通じて、皆さんも未来のデジタル社会で活躍できるスキルを身につけましょう。

#### 身につくスキル

- 数理・データサイエンス・AI を学ぶことの必要性を理解することができる。
- 社会でデータがどのように活用され、新たな価値を生んでいるのかを理解することができる。
- データサイエンスでの問題解決手法について理解し、社会的課題に適切に対応することができる。
- AI の得意なところ、苦手なところを理解し、人間中心の適切な判断をする力を身につけることができる。

# 新・教育特待プログラム

このプログラムに参加する学生は、原則として、**国立大学よりも廉価な授業料となる特待生に認定されます**(p.47)

## 教職深化プロジェクト

募集学部 教育学部初等教育専攻

受験資格 教育学部初等教育専攻で、一定以上の学力を有する者

### 「絶対小学校教員になりたい」その夢かなえます

次代の小学校教育をリードする教員を育成

本プロジェクトは、教育における先進的な課題を深く理解し、高い意識をもって、自ら課題を設定する次代の小学校教育をリードする教員を育成することを目的にしています。

※ 本プロジェクトの授業とは別に、通常の教育学部の学修内容も履修する必要があります。



#### ◎ 5つの領域を横断する授業

2年次に「子どもたちの多様性」「環境」「国際理解」「理数」「カリキュラム開発」の5つの領域を横断する授業を履修することが特色の1つです。教育施設や地域での探究活動を軸に、具体的に経験したことを振り返って教育にどのように結びつけるかを考えることで広い視野を持つことができるように構成されています。

#### ◎ 特別教育実習

5つの領域の授業での学びをもとに、3年次で「研究テーマ」を設定。併設校の「特別教育実習」で実地調査を行い、研究レポートをするのがもう1つの特色です。さらに4年次の公立学校での教育実習や卒業研究にその成果を生かしていきます。

## 英語マスター・プログラム

募集学部 国際教養学部  
教育学部初等教育専攻  
教育学部中等教育専攻(英語)

受験資格 英検2級以上の資格を有する者

### ハーバード大学院・ダートマス大学院等出身のビジネス専門の教授が丁寧に指導

国際的なビジネス・シーンで活躍することができる人材を育成

本プログラムは、大学入学時に英検2級以上の英語資格を有する学生を対象とし、英語で行われる専門科目や海外研修などで在学中に2,500時間以上の英語学習を行うことで、英語を効果的に駆使しながら国際的なビジネス・シーンで活躍することができる人材を育成することを目的としています。本プログラムを通して、高い英語力と、それを国際的なビジネス・シーンで自信をもって生かすことができる深い専門性と幅広い教養を身につけることができます。



#### ◎ TOEIC L&R テストで 900点

英語で行われる「ビジネス」「コミュニケーション」「カルチャー」「イノベーション」に関する専門科目を自分の興味や関心に合わせて履修し、海外研修や夏期・春期の30時間英語集中プログラムに参加しながら、TOEIC L&Rテスト900点を目指します。

#### ◎ 楽しみのための英語学習

英語力を伸ばすためには、英語に多く触れることが必須です。eラーニングや英語多読、動画の視聴のほか、学生が自身の学習計画に合わせて作る「楽しみのための英語学習」も自律的に行い、英語に触れる時間を増やしましょう。

ワンランク質の高い学びを通して、劇的に変わる社会に対応できる、

より高い学力、スキルを身につけるのが開智国際大学の「新・教育特待プログラム」です。

このプログラムを学修する学生は、規定の講座の受講と一定の自己学習を条件に、特待生に認定されます。

「意欲と意志」を持った受験生を応援するこの特待制度は、他の大学に先駆け、

まさに新しい時代の本物を学ぶ学習プログラム・プロジェクトです。

## データサイエンス・AI人材育成プログラム

募集学部 国際教養学部

受験資格 一定以上の学力を有する者

### 文系理系の区別なく、データサイエンスの実践方法を基本から学ぶ

各分野におけるシステムの計画・開発・運用について、有用な人材を育成

「上司、先輩からITで頼りにされる社員」を目指します。

現代のビジネスや文化活動には、AIを含む幅広いIT技術の活用が不可欠です。また、ITの専門家にも、IT技術だけではなく幅広い文化的素養やビジネスの素養が求められています。



#### ◎ 情報科学やデータサイエンスの実践方法を学ぶ

コミュニケーション・経済学・経営学・心理学で学ぶ各分野の基礎的知識を背景に、それぞれの分野に必要な情報科学を実践する方法を学んでいきます。ただデータ分析ができるだけではなく、分析した結果を考察し、どのように生かすことができるのかについて解釈することで、各分野に貢献できる人材の育成を目的としています。

#### ◎ IT分野の技術・ビジネス力の習得

社会活動のすべての分野においてIT技術は必要不可欠なものであるにもかかわらず、多くの分野で、その専門性とIT技術を結び付けられる人材が不足しています。本プログラムで学修することにより、それぞれの専門性に加えてIT技術の専門的分野を学び、各分野のシステム開発における「上流工程」の策定、製作にかかわる実力をつけ、ITの専門家と対等に議論、協調連携できる実力を身につけることができます。

## 心理学エキスパート・プログラム

募集学部 国際教養学部

受験資格 一定以上の学力を有する者

### 人に寄り添える心理的援助の専門家を目指す

実践的に人の心を深く理解し、寄り添える人材を育成

このプログラムでは、さまざまな分野の心理学を集中的に学び、公認心理師や臨床心理士といった心理的援助を行うエキスパートを目指す人材を育成します。



#### ◎ スクールカウンセラーを視野に入れた実践力の育成

心理的援助職の中でも教育分野、特にスクールカウンセラーは社会的需要の高い職業です。このプログラムでは、将来、教育分野の心理的援助職として活躍できるように、「教育」「学校」や「児童・生徒」の理解を深める教育学部の科目も履修可能です。さらに、開智学園の併設校(小学校・中学校・高校)でインターンシップを行い、学校現場における心理的援助を体験的に学修することも可能です。「学校」実務に強い、併設校を有する開智ならではの学びです。

#### ◎ 大学院への進学を目指す学修サポート

公認心理師や臨床心理士といった心理的援助のエキスパートになるためには、大学院への進学が不可欠です。このプログラムでは大学1年生から大学院への進学を視野に入れて学修計画を立て、授業外での学修サポートを受けながら、進学の準備を行うことができます。

# 未来型教育を指導できる 教員の育成

開智国際大学の教育学部は、21世紀型の先端的な教育学を学び、AIリテラシーを身につけた「未来型教育を指導できる教員の育成」を目指しています。

国立大学の教育学部の前教授やアメリカの21世紀型教育の研究者、国際バカロレアの専門家、日本の小学校・中学校・高等学校での校長経験者や教科教育の研究をしてきたベテラン教員など、多彩な教授陣が指導に当たります。

2024年度からは、神戸親和大学との教育提携により、本学で取得できる免許状に加えて保健体育、数学、幼稚園教諭、特別支援学校教諭の免許状を取得することができるようになりました。複数免許を取得することで、教員としての知識とキャリアの幅を広げることができます (p.49)。また、同大学通信教育部の学外スクーリング会場に指定されており、同大学の通信教育部で小学校教員免許の取得を目指す方は、一部の科目について本学でスクーリングを受講することが可能になりました。

また、学園の理事には、大村智先生（ノーベル賞を受賞し、開智学園の名付け親でもあります）の実弟である大村泰三先生や、教育行政のプロフェッショナルなど、教育の専門家が多数おり、学園の総力を挙げて教員養成を実現する教育学部を創っていきます。

### 教育学部の5つの特色

#### 1 ICTを活用した探究の学びを身につける

本学の授業は、ICTの機器を縦横に使いこなし、活動型、探究型の授業を行います。こうした授業を通して探究する能力を培うとともに、ICTの活用法と教育現場での指導力を身につけます。

#### 2 学生主体の授業、テーマ探究するゼミでの学び

「生きる力や創造力」「コミュニケーション」「問題解決力」など、21世紀型の学力を児童・生徒が身につける探究教育の手法や、身近な地域社会、あるいは国際社会に通用する感性や判断力、行動力などの力を身につけます。

#### 3 子どもたちに向き合うカウンセリング・マインドを身につける

教育学や心理学の学びを通して、児童・生徒の心や認知・思考といった面での効果的な授業を展開できます。またカウンセリング力を伸ばし、児童・生徒のさまざまな課題への対応力を身につけます。

#### 4 英語力をつけグローバルな教員になる

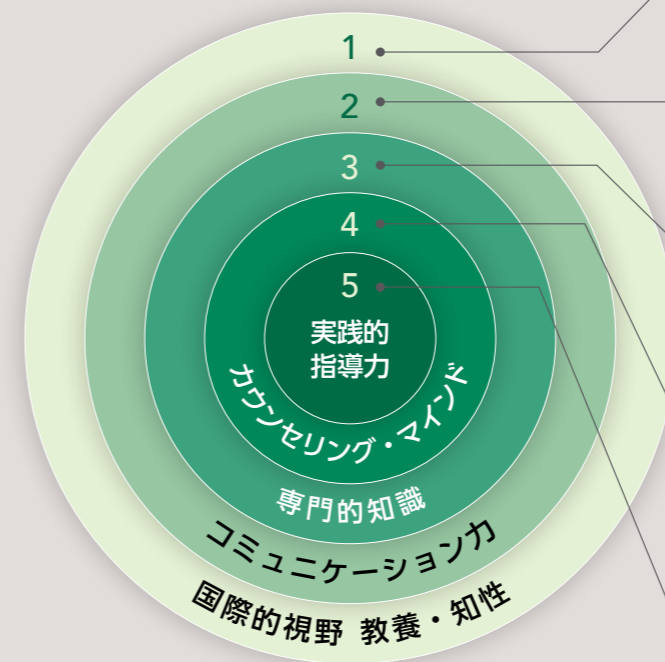
教育学部は1年次に最大週3コマ（各90分）の英語の授業を行います。2年次からは教養科目を英語で学ぶなど、英語科の教員はもちろん、国語科の教員や、小学校の教員志願者も英語を深く学び、英語が使えるグローバルな教員を育てます。

#### 5 学校インターンシップ、教員採用試験対策を徹底

大学1年次から探究型授業を実践する併設小・中・高等学校の学校インターンシップで実践力を育てます。4年間の教員採用試験対策講座は教員採用試験に精通した教育委員会OBや小・中・高等学校の元校長が指導し、合格力を高めます。

## 教育学部の学びの構造と、未来型教育に求められる教師像

### 教育学部の教育目標



[ 教育学部の学びの構造 ]

- 1 **国際的視野、教養・知性を持った教育者**  
使命感、責任感、情熱を持ち、基本的な学力と教養、知性、国際的な視野を身につけ、社会に貢献する強い意志と倫理観を持った教育者。
- 2 **コミュニケーション力を持った教育者**  
コミュニケーション能力、情報を集め、取捨選択し、活用する能力を持ち、自律的に学び、生涯にわたって自己研鑽のできる教育者。
- 3 **専門的知識を持った教育者**  
教育学全般の専門的知識、柔軟でクリティカルな思考力、創造的思考力、解答のない課題に最善の解決策を導く問題解決力を持った教育者。
- 4 **カウンセリング・マインドを持った教育者**  
児童・生徒を理解でき、自己理解（自分自身、自分の国）と他者理解（他者、世界の人々や文化）ができ、カウンセリング・マインドを持った教育者。
- 5 **実践的指導力を持った教育者**  
「アクティブ・ラーニング」「ICTの活用」「発達障害などの児童・生徒への対応」など、新たな教育課題に対応でき、初等教育専攻の者には「さまざまな教科の幅広い知識と指導力」、中等教育専攻の者には「専門の教科に関する高い知識と指導力」を有した教育者。

### Professor's Voice

#### 教育学部を目指す皆さんへ

「子どもが好き」、「慕われる教員になりたい」、「まだまだ迷いがあるがチャレンジしてみたい」、教育学部を考える動機はいろいろでしょう。でも近年の学校現場では、子どもたちをめぐって多様な教育課題が山積していることも事実です。だから子どもたちに向き合うには、教育実践に関する知識やスキルといった職業的専門性だけでなく、他者を思いやる柔軟な人間性、それを支える高い教養が不可欠と、私たちは考えます。学校の各教科授業や教育諸活動に関する知識やスキルはとても大切ですが、子どもたちの心や内面に響く感性、その子の思いへの洞察力がなければ、それらは生かすことはできません。私たちはこの点を大切にしていきたいと考えています。本学教育学部は小規模ですが、その利点を生かしたアットホームな教育環境にあります。意欲ある皆さんであれば、私ども教員たちの深い専門研究を基盤にした最先端の教育学、教育実践学を学び、ともに議論していくことができます。そうしたプログラムを整え、皆さんをお迎えします。



#### 坂井 俊樹

(学部長/教育学部教授)

学 歴 | 東京学芸大学大学院修士課程 / 博士 (教育学)  
専門分野 | 社会科教育学 (歴史教育) / 韓国教育 / 教師教育  
担当科目 | 社会科教育研究 / 初等教科教育法 (社会) / 教育実習など  
経 歴 | 東京学芸大学教授

# 4年間の学び

本学での4年間の学びを通して、段階を踏みながら教員に必要な能力・資質・スキルを身につけ「未来型教育に求められる教員」を育成します。

下記の「教職課程カリキュラムマップ」は、

- ①「国際的視野、教養・知性」
- ②「コミュニケーション力」
- ③「専門的知識」
- ④「カウンセリング・マインド」
- ⑤「実践的指導力」

の5つの能力・資質・スキルを、合理的かつ有機的に育成するために編成されたものです。大学の授業と併設校および地元の公立の小学校、中学校、高等学校の教育現場での、インターシップや実習といった実践を通し、「未来型教育に求められる教員になる」という夢の実現を、全教員が一丸となって支援します。

## Professor's Voice



教員には、その根底としてどのような「人間観」や「人生観」を有しているかが問われています。本学の多彩なカリキュラムを活用し、もの見方の幅を拡げてください。そして、「人間」を学ぶ中で「教育」を学んでください。

**柴原 宜幸**  
(副学長/教育学部教授)

学歴 | 慶應義塾大学大学院博士課程/修士(教育学)  
専門分野 | 発達心理学/社会心理学/教育心理学  
担当科目 | 心身の発達と学習過程発達心理学 など



これからの授業は、「探究」がキーワードです。習得・活用・探究という学びの積み上げだけでなく、「探究」から習得・活用を運動させていくことが重要です。時代の変化に応じた教育の理論に裏打ちされた実践のできる、本物の教師を目指しませんか。

**土井 雅弘**  
(教育学部教授)

学歴 | 名城大学法学部/学士(法学)  
専門分野 | 道徳教育  
担当科目 | 道徳教育の理論と方法/特別活動の理論と方法 など

## 教職課程カリキュラムマップ

(教育学部の4年間)

		1年次		2年次		3年次		4年次	
		教職への意欲向上期	学校教育理解期	基本的教育実践力養成期			発展的教育実践力養成期		自発的自己研鑽期
		哲学・心理学・芸術学・経済学・社会学・生物学・人間工学・環境学							
		憲法							
		情報機器の操作							
		英語 A～英語 C		英語 D 英語 E					
求める教師像 (育成する力)	① 国際的視野、教養・知性								
	② コミュニケーション力	論理的思考法	論理的表現法 プレゼンテーション A	プレゼンテーション B・英語 F～英語 G					
	③ 専門的知識	教育学概論 教職論	教育行政学 教育方法論 I	教育方法論 II 特別な教育的ニーズの 理解と支援	教育時事問題 青少年と国際教育				
	・教育者としての専門性	特別活動の理論と方法		道徳教育の理論と方法	総合的な学習の時間の指導法	進路指導 生徒指導と教育相談 教育における調査と統計	国際バカロレア教育研究		
	・各専攻の専門性	児童教育の専門科目 p.15 英語教育の専門科目 p.17 国語教育の専門科目 p.19 社会科教育の専門科目 p.21							
④ カウンセリング・マインド	青年心理学	心身の発達と学習過程 教育心理学 発達心理学	発達支援論 臨床心理学 障がい児・者の心理学	健康心理学 家族心理学					
⑤ 実践的指導力	・小学校			初等教科教	育法(国・社・算・理・生・音・図・家・体・英)・初等教科教育研究(国・社・算・理・生・音・図・家・体・英)				
	・中学・高等学校			各教科教育法・各専攻の専門授業					
共通					介護等体験		教育実習	教職実践演習	
		ゼミナール I (教育について考える)		ゼミナール II (教育の課題)		ゼミナール III (教科を深く学ぶ)		ゼミナール IV (学びの集大成)	
実践		インターンシップ (併設校での学校体験)				インターンシップ (地元協力公立小中高等学校・併設校での学校体験)			
		教員採用試験対策講座 (憲法、教育法規、教職教養、専門教養、小論文、面接)				3年集中講座		直前集中講座	

# 初等教育専攻

「子どもたちは“無限の可能性”を持っている」とわれています。

- ・授業が楽しいから、学ぶことが好きになる
- ・どのように学べばよいかわかるので、自分で学ぶことができる
- ・「なぜ」を解決する仕方を学ぶと、もっと「なぜ」を勉強したくなる

この可能性を育て活かす学びが、開智国際大学の初等教育課程で始まります。

**取得可能な免許状**

- 小学校教諭一種
- 中学校教諭二種 (国語、英語、社会)\*

\*小学校教諭一種免許状取得に必要な授業の他に単位取得が必要です。

## 小学校教員に必要な5つの力

本学では、児童の成長や発達についての深い理解を基盤に、一人ひとりの思いや悩みに寄り添いながら、主体的な学びを促すことができる以下の5つの力を身につけた教員を育成しています。理論と実践をバランスよく学び、即戦力となるための実習やインターンシップを充実させています。



1

### 子どもの目線で物事を見て、感じとれる教員

社会の事象、出来事などについて、「自分が子どもだったらどう考え、どう感じるだろう」こんなことを授業の中で考える場を多く設定していきます。そして子どもの目線に立った見方、感じ方ができる教員としてスタートできるようにしていきます。

2

### 子どもの夢を共有できる教員

「将来は英語を使って外国と日本を行き来する仕事に就きたい!」「いつも人にやさしく接することを大事にして、福祉関係の仕事をしたい!」子どもたちはさまざまな夢を持っています。その実現に向けて、自分から課題解決をして行動をする力が子どもにつくような指導方法を授業で身につけていきます。

3

### 子どもと一緒に活動できる教員

子どもが信頼を寄せる先生、それは自分たちと一緒に汗を流し、いつも側にいて、一人ひとりの心に思いを寄せてくれる先生です。教科学習だけでなく、特別活動、学校行事など、あらゆる学校生活の中で、子どもと信頼関係を築くために、教員としてどのように動いたらいいかを授業の中で考えていきます。

4

### 子どもの発見、驚きを共有できる教員

「先生、ここにこんな虫がいたよ!」校庭の草花に潜んでいる虫に子どもたちは喜びます。「ほんとだ、何の虫かな?」先生が自分と共に見つけて喜び姿を子どもは求めます。常に好奇心を持つことの大切さを授業で学んでいきます。

5

### 学級内のさまざまな出来事に柔軟に対応できる教員

子どもたちの日常生活ではトラブルが頻繁におきます。生身の人間である以上、本に書いてある通りにはなかなか解決できません。学校現場の経験豊富な大学教員が、実際の子どもの生活や教員の効果的な指導を紹介することで、授業を通して適切な指導、柔軟な対応の方法が学べます。

## Student's Voice



### さまざまな授業と体験型の活動により小学校教師を目指す気持ちが強まった

授業は講義がメインのものもあれば、ディスカッションやプレゼンを取り入れたものもあり、楽しみながら受講できます。なかでも学校現場と近い状況で模擬授業を行うことのできる教科教育法の授業に力を入れています。専攻ごとに分かれているので、目標が同じ先輩方との距離も近く、進路のことまで教えてくれます。また、ボランティアやインターンシップに参加して、より教師になりたいという気持ちが強くなりました。

I.R.さん  
(教育学部・初等教育専攻)

## Professor's Voice



初等教育は、基礎的な学力や社会性を身につけるための重要な段階です。体験的な学習等を通して、興味・関心を高め、実感を伴った理解を促す学習指導を習得します。友達と協力する場面や地域との交流等を通して、社会生活に必要なスキルを育てる教育活動を学びます。

富田 俊幸  
(教育学部教授)

学歴 | 茨城大学教育学研究科理科教育専修修了 / 修士(教育学)  
専門分野 | 環境教育学 / 持続可能な開発のための教育(ESD) / 教育工学  
担当科目 | 教育方法論 / 初等教科教育法(生活) など



算数に苦手な部分があったとしても、小学校教員になる人にはプラスになります。授業では算数のよさや楽しさを見つけられる活動に取り組んでいきます。すべての子どもたちが数学的活動に参加する授業づくりについて考えていきましょう。

永山 香織  
(教育学部准教授)

学歴 | 東京学芸大学大学院教育学研究科 / 修士(教育学)  
専門分野 | 算数・数学教育  
担当科目 | 算数科教育研究 / 初等教科教育法(算数) など

# Curriculum

小学校教諭一種免許状取得の履修モデル

★印:卒業必修科目	1年次	2年次	3年次	4年次
教育の基礎	★教育学概論 ★教職論 ★教育行政学 ★教育方法論 I	★特別な教育的ニーズの理解と支援 ★教育方法論 II	教育時事問題	
教育を支える心理学	★心身の発達と学習過程	学校心理学 発達支援論		
教育者としての専門性	★特別活動の理論と方法	★道徳教育の理論と方法 ★総合的な学習の時間の指導法	★進路指導 国際バカロレア教育研究 ★生徒指導と教育相談	
児童教育の基礎	音楽科教育研究 体育科教育研究 理科教育研究	国語科教育研究(書写を含む) 社会科教育研究 算数科教育研究 生活科教育研究 家庭科教育研究 図画工作科教育研究 英語科教育研究	SDGsと教育	
教職科目		初等教科教育法(音楽) 初等教科教育法(理科)	初等教科教育法(国語) 初等教科教育法(社会) 初等教科教育法(算数) 初等教科教育法(図画工作) 初等教科教育法(家庭) 初等教科教育法(体育) 初等教育教育法(英語) 初等教科教育法(生活)	教育実習 I [小・中] 教育実習 II [小・中] 教育実習事前事後指導 [小・中] 教職実践演習 [小・中・高]

# 中等教育 | 英語 | 専攻

**取得可能な免許状**

- 中学校教諭一種(英語)
- 高等学校教諭一種(英語)
- 小学校教諭二種\*

\*中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状取得に必要な授業の他に単位取得が必要です。

アクティブ・ラーニング型の英語の授業を英語で展開できる、魅力的な教員を育成します。

- ・ 英語を学ぶ楽しさを経験しながら、英語を軽やかに使いこなせる英語力を身につけます
- ・ 充実した専門科目で、英語が持つ多様な魅力や英語教育の奥深さに触れる教育を行います
- ・ 併設校でのIBクラス参観も含め、英語でのアクティブ・ラーニングの具体的な方法を学びます

## 学びの特長

グローバル社会を生き抜くためには、互いの意見を英語で自由に交換できる能力が必要です。これからの英語教員には、このような能力を持つ人材を育てることが求められています。本学では、このような現代社会の要請に応えられる英語教員を育成するために、以下の取り組みを行っています。



1

### 確かな英語運用能力の構築

共通科目の「英語」のほかに、2年次には「リーディング」「ライティング」「リスニング」「スピーキング」の4科目を必修科目として履修し、「読む、書く、聞く、話す(やりとり・発表)」という4技能5領域の英語力に磨きをかけ、適切な英語を軽やかに使いこなせる確かな英語運用能力を育成します。

2

### 英語の教員に必要な専門知識の習得

2年次から履修する「英語科教育法」では、英語教育の目的や英語教師論、学習者論、第二言語習得論、4技能のそれぞれの指導法、ティーム・ティーチング、教材研究、評価の方法、学習指導案の書き方など、英語の授業を行う際に必要となる多様な事柄を学ぶとともに、模擬授業も行い、実践力を身につけます。

3

### 教科の専門性を高める

英語を教えることは、言葉と一緒に、その背後にある歴史や文化を教える、とても人間的な営みです。「英語学概論」や「英文法」、さまざまな国の「文学」や「生活と文化」、「異文化の理解に向けて」などの授業での学びは、言語や歴史、文化に関する知識を深め、感性を磨きながら、より豊かな人間性を育みます。

4

### 実践的指導力を育成するインターンシップ

1・2年次で行う併設校でのインターンシップを通し、中学・高等学校で行われているさまざまなスタイルの授業を見学することで、英語で行う授業のイメージを形成し、指導法の基礎を身につけます。その上で、学習指導案の作成や模擬授業での実践、学生同士のフィードバックを経て、実践的な指導力を育成します。

5

### 社会でも通用する総合的な人間力の育成

確かな英語運用能力、生徒との関係性を前提とする専門知識、異なる文化を持つさまざまな国や人に関する理解と感性、インターンシップでのリアルな経験など、中等教育英語専攻での学びは、グローバル化が進む社会で逞しく活躍し、より豊かで、より充実した人生を送るために必要な、総合的な人間力を育みます。

## Student's Voice



1年次から始まるゼミナールで基礎から専門性の高い研究までじっくり学べる

1年次からゼミナールに加入するので友達を作りやすく、レポートの書き方や卒論の作成などについてもじっくり学べます。少人数の授業が多く、どの先生も話しやすいです。ネイティブの先生によるオールイングリッシュの授業には戸惑いましたが、英語力アップにつながったと感じます。また、授業中などに先生方の体験談を聞くことで視野が広がり、目標をより良い方向に変化させることができました。

T.A.さん  
(教育学部・中等教育専攻(英語))

## Professor's Voice



英語は、情報はもちろん、人の想いも、国の違いをこえて伝え合うことができる大切な言語です。語彙や表現の表面的な理解にとどまらない、英語が持つ多様な可能性を自ら探究しながら、英語の魅力や面白さを発信できる教員を目指しましょう。

安田 比呂志  
(教育学部教授)

学歴 | 立正大学大学院博士課程/修士(文学)  
専門分野 | 英語教育/英語文学/イギリス演劇  
担当科目 | 英語科教育法/英語科教育研究/イギリス文学 など



外国語を習得するメリットの一つは自分の世界を広げられることです。その楽しさを生徒と共有し、生徒の成長を見ることに喜びを感じられる心豊かな教員が求められています。確固たる英語力と指導法の基礎を身につけて、教育現場で輝いてほしいです。

奥木 夕子  
(教育学部講師)

学歴 | 千葉大学大学院文学研究科欧米言語文化専攻/修士(文学)  
専門分野 | 英語教育  
担当科目 | 英語/Listening/英語科教育法 など

# Curriculum

教育学部教育学科/中学校・高等学校教諭一種免許状(英語)取得の履修モデル

★印:卒業必修科目	1年次	2年次	3年次	4年次
教育の基礎	★教育学概論 ★教職論 ★教育行政学 ★教育方法論 I	★特別な教育的ニーズの理解と支援 ★教育方法論 II	教育時事問題 青少年と国際教育	
教育を支える心理学	★心身の発達と学習過程	学校心理学 発達支援論		
教育者としての専門性	★特別活動の理論と方法	★道徳教育の理論と方法 ★総合的な学習の時間の指導法	★進路指導 国際バカロレア教育研究 ★生徒指導と教育相談	
英語教育の基礎	英語学概論 イギリスの文学 アメリカの文学	英文法 Reading Writing Listening Speaking 異文化の理解に向けて	英語文学 英語圏の国々の歴史と文化	
教職科目		英語科教育法 I 英語科教育法 II	英語科教育法 III 英語科教育法 IV	教育実習 III [中・高] 教育実習 IV [中・高] 教育実習事前事後指導 [中・高] 教職実践演習 [小・中・高]

# 中等教育 | 国語 | 専攻

優れた専門性と実践力を備えた、中学校・高等学校の国語科の教員を育成します。

- 充実した専門科目や併設校の協力のもと、理論と実践のバランスのとれた教育を行います
- 併設校でのインターンシップ体験により、教育現場での即戦力を養成します

### 取得可能な免許状

- 中学校教諭一種(国語)
- 高等学校教諭一種(国語)
- 小学校教諭二種\*

\*中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状取得に必要な授業の他に単位取得が必要です。

## 学びの特長

今求められている人材は、子どもたちの思考力・判断力・表現力を育むために、課題探究型の学習、協働的学びなどがデザインできる、実践的指導力を有する教員です。本学ではこの実践的指導力を身につけるために、以下の取り組みを行っています。



1

### 論理的日本語表現力を高める

論理的日本語表現に関する科目を用意し、自分の考えを大切にしながら論理的に意見を述べる能力、目的や場面などに応じて適切に表現する能力、目的に応じた的確に読みとる能力をグループワークを通して育成します。

2

### アクティブ・ラーニング型の学び

教科に関連する科目では、議論を通して自分の意見を発信する力を養います。また、相手の主張に耳を傾け相手の論点を理解した上で、自分の考えを整理し主張する力を育成する環境を整備し、実践的指導力を高めます。

3

### 教科の専門性を高める

教職に関する科目は思考力・判断力・表現力が身につくように、学習指導案の分析、模擬授業、演習を交えた授業を展開します。教科に関する科目の担当者と協力して、段階を踏んで実践的指導力が養われるようにカリキュラムが編成されています。

4

### インターンシップでの体験学習

大学での専門的な教育理論と実践の学習に加えて、併設校でインターンシップを体験します。今日の、生徒や教育のあり方についての適切な理解、教職に対する情熱、教科指導のための知識、技能等を得ることができ、社会の変化に柔軟に対応できる教員を養成します。

5

### 英語力のある国語の教員

1・2年次の英語の授業により、英語もできる国語の教員を輩出できるという他学には見られない特長があります。直接的に事柄を表現する英語と、やや婉曲的に表現する日本語の言語的特徴を理解することは、国語の指導に有益であると考えます。

## Student's Voice



### 少人数で学ぶ探究型授業で国語教師に必要な力をつける

中学の教科書で読んだ物語や、普段何気なく使っている言葉を見つめなおし、生徒の疑問に答えることができるような知識を身につけています。ディスカッション形式の授業も多く、少人数なので先生も話しやすいのが魅力です。児童心理や英語など、専門科目以外にも興味のあることを学べます。

S.O.さん  
(教育学部 教育学科2年)

## Professor's Voice



急激に変化する時代の中で、令和の日本型教育の目指す「個別最適な学びと協働的な学びの住環」をデザインできる、実践的指導力を有する教員が求められています。その資質能力を、本学の探究型教育で身につけましょう。

服部 一枝  
(教育学部教授)

学歴 | 中央大学大学院博士課程 / 博士(文学)  
専門分野 | 平安時代和歌文学 / 国語教育  
担当科目 | 国文学史 A / 日本の古典文学 A など  
経歴 | 開智日本橋学園中学・高等学校(前日本橋女学館) 校長



先人の教えには人生の道標となるものが多いです。『論語』が政篇に「温故而知新、可以為師矣(故きを温めて新しきを知る、以て師と為るべし)」とあるように、教師を志すみなさんも、古人の言葉を探究し新しい知識を得て、善き教育者を目指しましょう。

三枝 秀子  
(教育学部教授)

学歴 | 大東文化大学大学院博士課程 / 博士(中国学)  
専門分野 | 中国古典文学  
担当科目 | 漢文学 I・II / 中国の文学 / 中国語 など

# Curriculum

教育学部教育学科 / 中学校・高等学校教諭一種免許状(国語) 取得の履修モデル

★印:卒業必修科目	1年次	2年次	3年次	4年次
教育の基礎	★教育学概論 ★教職論 ★教育行政学 ★教育方法論 I	★特別な教育的ニーズの理解と支援 ★教育方法論 II	教育時事問題 青少年と国際教育	
教育を支える心理学	★心身の発達と学習過程 教育心理学	発達支援論		
教育者としての専門性	★特別活動の理論と方法	★道徳教育の理論と方法 ★総合的な学習の時間の指導法	★進路指導 国際バカロレア教育研究 ★生徒指導論と教育相談	
国語教育の基礎	国語学概論 国文学史 A 国文学史 B 書道	日本語の表現 日本語文章法 日本の古典文学 A 日本の近代文学 A 中国の文学 漢文学 I	日本語のレトリック 日本の古典文学 B 日本の近代文学 B 漢文学 II	
教職科目		国語科教育法 I 国語科教育法 II	国語科教育法 III 国語科教育法 IV	教育実習 III [中・高] 教育実習 IV [中・高] 教育実習事前事後指導 [中・高] 教職実践演習 [小・中・高]

教育学部専門科目

# 中等教育 | 社会 | 専攻

現代社会を取り巻く状況を多角的に分析し、自ら課題を設定して探究できる教員を育成します。

- ・地理・歴史・公民の各領域を横断的に学ぶことで、現代社会に対する理解と問題解決の思考力を深めます
- ・探究的で対話的な手法を用いた社会科授業の具体的な実践方法を身につけます

**取得可能な免許状**

- 中学校教諭一種(社会)
- 高等学校教諭一種(地理歴史・公民)
- 小学校教諭二種\*

\*中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状取得に必要な授業の他に単位取得が必要です。

## 学びの特長

変化の激しい時代を生きる私たちは、さまざまな社会問題について多角的・批判的に情報を集め、自ら考え判断していくことが求められています。本学では、このような市民を育てる重要な使命を帯びた、現代社会の要請に応えられる社会科教員を育成するために、以下の取り組みを行っています。



**1 確かな教養と専門知識の修得**

1・2年次を中心に、歴史・地理・政治・哲学といった幅広い領域の概説授業を履修し、中学校・高等学校の社会科教員として必要不可欠な専門知識と、確かな教養を身につけます。2年次以降は特論授業も履修し、教科内容の専門知識をさらに深めていきます。

**2 領域横断的で総合的な思考力と判断力の育成**

「ESD-SDGs特論」などの授業の履修を通して、現代社会の諸問題を地理・歴史・公民の各領域を横断しながら分析・考察する方法を修得します。また各種総合論の授業を通して、さまざまな学問領域の知見を社会系各教科の枠組みの中で総合的に理解する視点を獲得します。

**3 豊かな国際性と現代的な人権感覚の涵養**

グローバル社会を生きる社会科教員として、真の国際性と現代的な人権感覚を身につけます。本学の強みである「国際大学」ならではの世界各地の留学生との交流を通して、異文化やマイノリティを尊重する感性を養い、多様性を認め合う豊かな人間性を育みます。

**4 探究的で対話的な授業実践力の向上**

「中等社会科探究学習論」「国際バカロレア特論」などの授業を履修し、併設校で長年に渡って取り組まれているさまざまな探究型授業の実践例から学ぶことを通して、「生徒自身が課題を設定し、対話を通して探究を深めるアクティブ・ラーニング型の社会科授業」を実践するための具体的な方法論を身につけます。

**5 インターンシップでの体験を通じた実践的指導力の育成**

併設校や地元の学校でのインターンシップに1年次から参加することで、学校現場に親しみ、教育者としての意欲や心構えを育みます。実際に生徒と向き合う体験や、そこで気づく課題などを4年次の教育実習に繋げていくことで、現場の教員に求められる実践的な指導力を4年間かけて磨いていきます。

### Student's Voice



社会科の視点を学び  
新たな発見のある授業をしたい

自分の言葉で話したり、考えたりする授業が多く、情報を取捨選択して課題を見出す力がついてきたように感じます。1年生の授業で特に印象的だったのは、地理学です。これまで知らなかった地理学の視点で町を見ると、新たな発見が多くて興味深かったです。これからの大学生活でもさまざまな視点を学び、新たな発見のある授業ができる教員、生徒一人ひとりと向き合っていくことができる教員を目指したいです。

F.K. さん  
(教育学部・中等教育専攻(社会))

### Professor's Voice



社会科は社会の「しくみ」(構造)と「はたらき」(機能)を明らかにする学問分野です。現代社会は、その「しくみ」と「はたらき」が大きく変化し、さまざまな問題や矛盾を抱えています。社会に対してアンテナを高くし、課題解決に迫っていきましょう。

竹内 裕一  
(教育学部教授)

学歴 | 東京学芸大学大学院教育学研究科社会科教育専攻/修士(教育学)  
専門分野 | 地理学(経済地理学)/社会科教育(地理教育)  
担当科目 | 地理学概説/人文地理学/中等社会科教育法Ⅰ など



いま、世界中で混乱や対立が続いており、私たちの日常生活もその影響を大きく受けています。政治は「どこか遠くの話」ではなく、私たちにとって非常に身近な営みです。単なる暗記科目ではない政治学の本質を深く考えていきましょう。

西山 溪  
(教育学部講師)

学歴 | キャンベラ大学博士課程/Doctor of Philosophy  
専門分野 | 政治学/教育学/哲学  
担当科目 | 政治学概説/現代政治理論/政治コミュニケーション論 など

## Curriculum

教育学部教育学科/中学校教諭一種免許状(社会)・高等学校教諭一種免許状(地理歴史・公民)取得の履修モデル

★印:卒業必修科目		1年次	2年次	3年次	4年次
教育学部専門科目	教育の基礎	★教育学概論 ★教職論 ★教育行政学 ★教育方法論Ⅰ	★特別な教育的ニーズの理解と支援 ★教育方法論Ⅱ	教育時事問題 青少年と国際教育	
	教育を支える心理学	★心身の発達と学習過程 教育心理学	発達支援論		
	教育者としての専門性	★特別活動の理論と方法	★道徳教育の理論と方法 ★総合的な学習の時間の指導法	★進路指導 国際バカロレア教育研究 ★生徒指導と教育相談	
社会科教育の基礎	地理歴史	★日本史概説 ★世界史概説 ★地理学概説	日本史資料論 日韓近現代史 ヨーロッパ近現代史 多文化主義の地理・歴史 ★人文地理学 ★自然地理学/★地誌学 地理学フィールド研究	日本史特論/外国史特論 日本地域史研究 国際関係史 地域問題の地理的研究 文化人類学 歴史総合論/地理総合論	
	公民	★哲学概説	★法律学概説/★政治学概説 ★経済学概説/★社会学概説 差別の哲学/★倫理学特論 宗教学人類学 政治コミュニケーション論 情報社会とメディア 社会調査法	現代政治理論 ★国際政治学/日本経済論 社会学特論 哲学原典講読/応用哲学 マイノリティと人権 人間形成とキャリア教育論 現代リスク社会論 大衆文化論 公共総合論	
	その他		国際バカロレア特論 ESD-SDGs特論 比較教育論	★中等社会科探究学習論 中等社会科教材論	
教職科目	地理歴史		★中等社会科教育法Ⅰ ★中等社会科教育法Ⅱ	★中等社会科教育法Ⅲ ★中等社会科・ 地理歴史科教育法研究	教育実習Ⅲ[中・高] 教育実習Ⅳ[中・高] 教育実習事前事後指導[中・高]Ⅱ 教職実践演習[小・中・高]
	公民		★中等社会科教育法Ⅰ ★中等社会科教育法Ⅱ	★中等社会科教育法Ⅲ ★中等社会科・公民科教育法研究	

# 探究型授業の例

探究型授業での教員の役割は、教えることではなく、「授業」を通し、子どもたちが自ら学ぶことをサポート・リードしていくことです。



実践例

## 授業のテーマ・課題・疑問

今日の授業で学ぶテーマや課題、解決する疑問を確認する。

例：中学2年生国語の場合『走れメロス』～自ら問いを作り、解釈する～

## 既習知識の確認

疑問・課題解決に必要な既習の知識やスキルを児童・生徒から引き出す。

これまでの授業で扱った文学を解釈していく視点を確認する。  
例えば、中学1年生の教材として定番の『少年の日の思い出』の語りの構造に関する知識を確認し、走れメロスの語り手に注目しながら読み解く視点を共有する。

## 自分で、協働で考える

既習の知識やスキルを使って疑問・課題を解決するために、一人あるいは協働で考える。

『走れメロス』をより深く読むための問いを各自で考える。考えた問いはクラウドサービス上のテキストファイルにコメントを入れる形で全体に共有し、興味を持った問いごとにグループ分けを行う。グループごとにさまざまな資料を参考にしながらディスカッションし、問いの解決を目指す。教員は必要なタイミングで適切なアドバイスができるよう、各グループの進捗を見守る。

## 発表する

一人あるいはグループで考えたことを発表する。

各グループで調べた問いについてA4一枚にまとめる。それぞれのグループが作成した資料を共有し、その資料をベースに問いに対する答え（＝解釈）を発表する。

## 皆でまとめる

教員が指導しながら、課題・疑問の答えをまとめ、整理する。

自分で考えたことや、他のグループの発表を聞いて、次の作品に活かせるような形で学びをまとめておく。

## 今日の学習を振り返る

授業で学んだことを確認し、知識としてスキルとして身につくように、振り返りをしっかり行う。

作品を深く解釈することももちろん大切であるが、今回の学びを他の作品を解釈するときに活かせるように振り返りの中で言語化させておくことが何よりも大切である。

# 教職センター

教員を目指す学生の総合サポートセンター  
教員採用試験対策をはじめ、個別相談や資料の提供など幅広い支援を実施



## 主なサポート

教職センターでは、教員に必要な資質や能力を身につけるため、学生に対して個別の相談や指導を行っています。さらに、教員になるための関門「教員採用試験」の合格を目標に、1年次から「教員採用試験対策講座」を開講するなど、教師への夢に挑戦する学生を全力でサポートします。

### 教職課程に関する相談

- ・教職課程の履修に関すること
- ・履修カルテの記入に関すること

〔学習成果  
資質や能力の自己評価  
改善点等の具体化  
学外実習の記録 など〕

### 実習に関する相談・指導

【教育実習】  
実習ガイダンス開催、  
教育実習事前・事後  
指導、研究授業の指導

【介護等体験実習】  
実習ガイダンス開催  
(社会福祉施設、特別  
支援学校)

### インターンシップ・ボランティア活動に関する支援

【インターンシップ】  
説明会開催、実施計画の指導、実施校への訪問

【教育ボランティア】  
参加に関する相談、  
届出の指導

### 教員採用試験合格支援

・教員採用試験対策講座  
(教職教養・小論文・  
面接・模擬授業等の  
指導)

・教員採用に関する情報/  
資料提供

・学生個人カルテの作成/  
管理、およびそれに基づく指導

### キャリア支援 (民間企業・公務員志望者向け)

・キャリア相談  
・応募書類添削  
・面接練習  
・求人紹介 など

詳細は、キャリアセンターとの連携 (p.40)

# 教育学部のインターンシップ・学校ボランティア

授業や教育実習とは別に、1年次から4年間にわたり、本学の併設校や地元の公立学校で授業サポーターやチューター、さらに行事などを体験するインターンシップを実施します。特に夏休みと春休みには、特別企画のインターンシップを実施します。このように充実した学校教育体験を積むことによって、教育者としての意欲や心構え、また教員として必要な資質を伸ばし、実践力のある教員を育成していきます。

## インターンシップ実施計画

### 1・2年次 実施校

開智小学校 / 開智所沢小学校 / 開智望小学校・中等教育学校 / 開智所沢中等教育学校 / 開智中学・高等学校 / 開智日本橋学園中学・高等学校

大学の授業のない日に小学校・中学校・高等学校の授業参観やサポーター、チューター、行事体験などを行い、春休みには1週間連続して配属学級で集中インターンシップを行います。この期間に21世紀型の授業を中心に、しっかりとした学校教育体験を積むこととなります。

### 3・4年次 実施校

地元協力公立小中高等学校 / 開智小学校 / 開智所沢小学校 / 開智望小学校・中等教育学校 / 開智所沢中等教育学校 / 開智中学・高等学校 / 開智日本橋学園中学・高等学校

地元の協力校で、チューターや学習サポーターを中心にインターンシップを行います。インターンシップは、希望者に対して、1・2年次の発展型として、積極的に児童・生徒と関わる授業体験等を実施します。

## 特色のあるインターンシップ

日本の教育の優れた点は、欧米に比べて理数系の教科が充実していること、さらに基本的な知識や記述する力を伸ばす点などがあります。また何をいつ学ぶのかということが「学習指導要領」にしっかり決められていることや、教科書の内容が優れていることなどが挙げられます。

一方、国際バカロレア教育は、何を学ぶのかではなく「どう学ぶのか」という学び方を大切に、学習者が主体的に学ぶ教育に力を入れており、「思考力、発信力、コミュニケーション力を伸ばす」という点に優位性が高いといえます。

開智国際大学のインターンシップでは、併設校で行われているこの二つの教育の良さに直接触れることができます。

※開智望小学校・中等教育学校 (PYP・MYP・DP 認定校)  
開智日本橋学園中学・高等学校 (MYP・DP 認定校)  
開智中学・高等学校 (DP 認定校)

初等教育専攻 (1年次)		
運動会の参加 (5月)	公開授業の参観 (9月)	集中インターンシップ (2月)
運動会の手伝い等を通して、子どもたちへの励まし(声掛け)を体験します。	小学校の授業を2時間参観し、先生の意図や工夫、子どもの発言を読み取るなど、実際の授業を学びます。	1週間連続で学校で実習します。学級担任等に付いて授業に参加し、新しい学びについて理解、体験します。

※長期休業中は、併設校の学童保育(補助指導員)に参加しています。

中等教育専攻 (1年次)		
事前事後指導 (通年)	学校行事の見学 (6月・10月)	集中インターンシップ (9月・2月)
インターンシップで何を学び、どのようにインターンシップを進めるかを全員で確認し、インターンシップ実施後は毎回振り返りを行い、各自の課題を見つけます。	体育祭や文化祭などの学校行事の見学・参加を通じ、学校行事の在り方や生徒との関わり方を体験し学びます。	併設校で行われている様々な授業見学を通して、新しい学びについて理解・体験しながら自分なりの教師像をつくります。

学生声

- 「何度も説明したのに、どうして分かってこないんだろう」と思いながら繰り返し説明すると、「分かった!」と答えてくれた。この瞬間がうれしい。
- 集中インターンシップは、1週間があっという間に過ぎ…。最終日、子どもたちの姿を見ていたら涙が出そうになった。
- 授業も行事も200%の準備が必要だと学んだ。
- 現実を見せられて、甘い考えは改めないといけないと思った。
- さまざまなことを学んだインターンシップだった。絶対に教員になる。

## 柏学園でのボランティア活動

本学の目の前にある柏学園は自然豊かな東京都中央区の校外施設です。中央区の児童・生徒が自然体験や共同生活を体験する移動教室「セカンドスクール」でのプログラムにボランティアとして参加することで、学校現場や教員の仕事に対する理解を深める機会としています。



# 教員採用試験対策講座の特長

公立学校の教員採用試験は、3年次から受験できる自治体が増えています。1年次から教員力や教員採用試験の合格力を育成するのが、開智国際大学の教員採用試験対策講座です。

## 4年間の流れ

### 1年次・2年次

- 日本語検定、TOEICの受験を通して基礎学力をつける(ゼミナールで指導)
- 春休みの教員採用試験集中講座(教職教養・小学校専門教養)に参加可能

### 3年次

- 前期、後期、春休みの教員採用試験対策講座
- 定期的な教員採用試験模擬テストを実施(学内テスト)

### 4年次

- 受験地域に対応した面接、論文、模擬授業の対策講座の実施

## 教育学部の環境

- 「未来型教育に求められる教員」を育成する実践的な対策講座
- 大学1年次からじっくり、たっぷり、無理なく、確実に教員力を養成
- 教員採用試験に精通した教育委員会OBやベテラン講師が指導
- 大学の授業、インターンシップと連携した合格力アップの対策講座
- 千葉県指導主事や時事通信社の講師による講演の実施
- 教養力、人間力、コミュニケーション力、専門性、実践力を大きく伸ばす
- 受講料は無料。しかも教職センターの教員が一丸となって、一人ひとりを指導
- 一人ひとりの受験時期、受験指導に則した対策指導
- 試験種別に学びの連続性とスパイラルな学習法を組み合わせた試験対策
- ケーススタディ。例えば、「学校における事故と学校の責任」など具体的な事例を基に、対処の仕方や、どのような責任があるかなどを学ぶ

## 教員採用実績・主な就職先・進学先

### ■主な教員採用実績

千葉県教育委員会(小学校・中学校) / 茨城県教育委員会(小学校・中学校) / 埼玉県教育委員会(小学校・中学校) / 東京都教育委員会(小学校) / 沖縄県教育委員会(高等学校) / 開智学園(小学校・中学校・高等学校)

### ■主な就職先


柏市役所 / 春日部市役所 / 警視庁 / 千葉県警察本部 / 三井不動産リアルティ株式会社 / 羽田空港サービスグループ / 柏商工会議所 / キンドリルジャパン株式会社 / エム・シー・ヘルスケアホールディングス株式会社 / 千葉信用金庫

### ■主な進学先

早稲田大学教職大学院 / 国士舘大学大学院


**初等教育専攻**  
**S.T.さん** 千葉県・千葉市(小学校)

教員としてふさわしい人間性や資質能力を高めるために、学級指導や教科の基礎知識を学びました。ボランティアや教育実習などを経験し、それらを学生同士で共有することが知識の定着に繋がったと感じます。先生方が面接・模擬授業の指導や小論文の添削などを熱心してくださり、友人たちと励まし合えたことも合格の一因だと思っています。



**初等教育専攻**  
**E.Y.さん** 茨城県(小学校)

3年次から対策講座に参加し、苦手科目は中学受験用テキストで基礎から学びました。対策講座はその場で質問ができ、自分の苦手なところを理解し、勉強の進め方を見直すのに有意義でした。二次試験対策では、面接や模擬授業を何度も練習する機会を設けていただきました。クラスの環境も一緒に教師を目指す友人が多く、過ごしやすかったです。



**中等教育専攻(英語)**  
**K.A.さん** 茨城県(中学校)

1年次から受講する、ネイティブ・スピーカーの先生方が英語で教える習熟度別少人数クラス編成の「英語」を始め、多様な英語の授業を受けることで、自身の英語力が大幅に向上したと実感しています。また、友人に生徒役を担ってもらい行う模擬授業を授業内で何度も行うことで、切磋琢磨しながら学び合うことができました。この経験が教員採用試験に合格することができた一番の要因だと思います。



# 変化に対応できる人材を目指して

私たちの生活、社会、世界は、いま目まぐるしく変化しています。  
この大きな転換期を生きるために必要なのは、自ら学び、自ら考え、自分の責任で行動する力。  
未来の自分のために、これからの世界のためにできることは何だろう？  
自由にカスタマイズできるカリキュラムを通して、社会で必要となる知識と力を身につけよう。

卒業後、社会で、世界で活躍するための力を身につけよう

- 1 異文化を学び、グローバル社会に柔軟に対応する力
- 2 幅広い視点を持つための、さまざまな分野の教養
- 3 日常生活やビジネスで活用できる、国際英語力
- 4 コミュニケーション力としての聴く力・発信する力
- 5 自由な発想で問題を発見し、解決する力
- 6 卒業後にグローバル社会に貢献できる力

## Professor's Voice



### 知識を使えることを目指す

近年グローバル化や技術革新に伴って、さまざまなことが目まぐるしく変わっています。新しいものが次から次へと生まれ、手にしたものはすぐに旧型になってしまいます。知識はデータ化され、かつてないほどの情報を短時間で扱うことが求められています。AIの進歩は凄まじく、数年後、今ある仕事の一部はAIに取って代わられているかもしれません。ネットを通じて簡単に人とつながれるようになりましたが、内閣官房の最新の調査結果によるとSNSやアプリを使いこなしているはずの20代の若者が最も孤独感を感じているようです。時代の変化のスピードに私たちはついていけないのでしょうか。いや、そもそもスピードという単位で私たちの生き方を測ろうとするのは妥当なのでしょうか。

国際教養学部では、生き方そのものに焦点を当てています。知識を増やすことよりも、知識を使えることを目指しており、幅広い専門分野の教員が、多様な価値観を、機械的ではなく、学生との“つながり”の中で教えています。時代に生かされるのではなく、時代を生きる力を学生には養ってほしいと考えています。

鳥越 淳一  
(国際教養学部教授)

学歴 | ポストン精神分析大学院博士課程 / 博士(精神分析学)  
専門分野 | 精神分析学 / 臨床心理学  
担当科目 | 心理学的支援法 / 心理演習 など

# 自分の学びをカスタマイズ

卒業126単位のうち  
78単位分の授業が  
自由に選択可能

国際教養学部では、多彩な専門科目を、授業を選択する際の目安として、カテゴリ別に4つの科目群に分類しています。コース制とは異なり、特定の科目群に属するというものではありません。一つの科目群を中心に選択することも、複数の科目群から興味のある授業を選択することも可能です。

## 科目紹介

### カスタマイズできる専門科目

グローバル・ビジネス	グローバル・コミュニケーション	ヒューマン・イノベーション	グローバル・カルチャー
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 経済</li> <li>■ 経営</li> <li>■ 金融</li> <li>■ 会計</li> <li>■ アントルプレナー</li> <li>■ 公共政策</li> <li>■ マーケティング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 異文化コミュニケーション</li> <li>■ メディア</li> <li>■ 翻訳</li> <li>■ 観光</li> <li>■ ホスピタリティ</li> <li>■ マスコミュニケーション</li> <li>■ 言語・外国語</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 心理</li> <li>■ カウンセリング</li> <li>■ 統計</li> <li>■ 情報</li> <li>■ IT・AI</li> <li>■ データサイエンス</li> <li>■ プログラミング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ジェンダー</li> <li>■ 宗教</li> <li>■ フィールドワーク</li> <li>■ サブカルチャー</li> <li>■ 地域研究</li> <li>■ SDGs</li> <li>■ 国際社会</li> </ul>

### 学びを研究・実践につなげる

- 海外研修
- 交換留学
- 卒業論文・卒業研究

### 土台となる語学力・幅広い教養

- 全学共通科目
- 語学科目
- キャリア科目

- 学部共通科目群



学び方は自分次第！

# 自由に選べるカリキュラム

一人ひとり異なる興味や将来の目標に合わせて、自由に授業を選択できます。幅広い分野を学ぶことも、興味のある学びを突き詰めることも、自分次第。大学での学びを通して、「好きなこと」「やりたいこと」を見つけよう。



〔凡例〕 ● グローバルビジネス ● グローバルコミュニケーション ● グローバルカルチャー ● ヒューマン・イノベーション ● ENG 英語科目・All English開講 ※日本語開講もあり

## TYPE A

### すべての科目群から幅広く学ぶ

例：さまざまな分野を学び、自分のやりたいことを見つける。

- 1年次** 基礎教養科目を中心に、興味のある科目を幅広く履修
- 2年次** 国際社会論を履修したことをきっかけに、SDGsや世界の紛争に興味を抱く
- 3年次** ビジネスや国際社会について学び、将来を考える
- 4年次** 4年間の集大成として、就職活動と並行して卒業研究を進める



〔時間割例〕2年次

	月	火	水	木	金
1		日本のサブカルチャー		ENG 英語 E	ウェブプログラミング演習
2		観光地の歴史と地理	Global Studies 特論	司法・犯罪関係論	
3	ENG 英語 D		入門演習(ゼミ) II	情報システム論	国際社会論
4		経済学史	中国の社会と文化		メディア文化論
5	キャリアデザイン II				
6					

〔時間割例〕3年次

	月	火	水	木	金
1		国際開発論			
2		情報イノベーション		東南アジア地域研究	ネットワーク論
3			ホスピタリティ論	マーケティング論	ジェンダー研究
4	SDGs特論	アントルプレナー論	行動経済学	ゼミナール III	
5	アジア経済とビジネス				
6					

## TYPE B

### メジャー×マイナーを決めて学ぶ

例：経営・経済を中心に学び、ビジネスに生かせるコミュニケーションも学ぶ。

- 1年次** ビジネスで使用する語学、経営・経済の基礎科目を中心に履修する
- 2年次** ビジネスに必要なコミュニケーションを学べる科目を履修する
- 3年次** グローバルビジネス科目群を中心に学び、将来を考える
- 4年次** ビジネスの知識が生かせる企業への就職を目指す



〔時間割例〕1年次

	月	火	水	木	金
1	ENG 英語 A				金融論
2		ENG 英語 B	入門演習(ゼミ) I	AI概論	ENG 英語 C
3	キャリアデザイン I	芸術学	Human Studies 特論	会計学	
4	社会学	グローバルビジネス論	経済学		言語学
5		簿記入門			
6					

〔時間割例〕2年次

	月	火	水	木	金
1				ENG 英語 E	
2	国際経済学		Global Studies 特論	経営戦略論	コミュニケーション論
3	ENG 英語 D	関係行政論	入門演習(ゼミ) II		地域経済
4		ENG Practical Reading	ビジネスと法		人的資源管理論
5	キャリアデザイン II				
6					

## TYPE C

### 英語を中心に学ぶ

例：実社会で使える語学スキルを身につけるために、英語科目を中心に履修する。

- 1年次** 英語の基礎科目を中心に履修し、基礎力をつける
- 2年次** All Englishで専門科目を学ぶ
- 3年次** 英語圏への交換留学を通してさらに語学力を磨く
- 4年次** 語学力を生かした職業への就職活動



〔時間割例〕1年次

	月	火	水	木	金
1	ENG 英語 A				フランス語
2	文化人類学	ENG 英語 B	ENG 入門演習(ゼミ) I ※		ENG 英語 C
3	スポーツ実技	情報セキュリティ管理論	Human Studies 特論	アメリカの社会と文化	
4			法学	ENG 英語特講 I (TOEIC)	コミュニケーション論
5		論理的思考法			
6					

〔時間割例〕2年次

	月	火	水	木	金
1				ENG 英語 E	ENG 宗教人類学 ※
2	ENG 英語 D		Global Studies 特論		ENG 異文化コミュニケーション ※
3	フィールドワーク	学習・言語心理学	ENG 入門演習(ゼミ) II ※		
4	ENG Public Speaking	ENG Skills of Debate	ENG Business English		
5		ENG 英語特講 III (TOEIC)			
6					

#### Student's Voice

広い学びの中から将来につながる興味を見つける



興味や関心に合わせて学びをカスタマイズできるので、多様な分野に触れることで、柔軟な思考力や幅広い視野を得られることが魅力です。異なる学問を横断的に学ぶことで、予想外の発見や新しい興味が生まれることもあります。このような経験が、将来の可能性を拓けるきっかけになると感じています。

T.H.C.G.さん (国際教養学部)

#### Student's Voice

公認心理師を目指して勉強中



将来は公認心理師を目指しているため、心理学を集中して勉強できることに魅力を感じて入学しました。現在は、心理系の大学院への進学を目指して、公認心理師の指定科目を勉強しています。必修科目が少ない分、興味のある分野の授業を受講できるので、公認心理師としての活動に生かせそうな科目を選んで受講しています。

S.R.さん (国際教養学部)

## TYPE D

### 1つの専門分野をとことん学ぶ

例：興味のある「心理学」の分野を深く学び、公認心理師を目指す。

- 1年次** 語学や教養科目を中心に心理学の基礎科目も学ぶ
- 2年次** 実験や演習を通して、心理学を実践的に学び始める
- 3年次** 心理学系のゼミナールに所属し、卒業研究やフィールドワークの準備を始める
- 4年次** 公認心理師資格取得のため、大学院進学を目指して専門分野の学びを深める



〔時間割例〕1年次

	月	火	水	木	金
1	ENG 英語 A		ICTの活用		生物学
2		ENG 英語 B	入門演習(ゼミ) I	心理学研究法 B	ENG 英語 C
3	心理学概論	哲学	Human Studies 特論	イギリスの社会と文化	
4	現代日本の社会と文化			発達心理学	
5		心理学研究法 A			
6					

〔時間割例〕2年次

	月	火	水	木	金
1		知覚・認知心理学 A		ENG 英語 E	
2	ENG 英語 D	心理的アセスメント	Global Studies 特論	司法・犯罪関係論	感情・人格心理学
3	心理学実験 I	心理演習 B	入門演習(ゼミ) II		臨床心理学概論
4	心理学実験 I		産業・組織心理学	健康・医療論	公共の福祉と心の健康
5	心理学実験 I			心理演習 A	
6					

目指す進路に合わせて履修ができる

# 多様な進路を実現する学び方

[凡例]

- グローバル・ビジネス
- グローバル・カルチャー
- グローバル・コミュニケーション
- ヒューマン・イノベーション

## 目指せる進路

商社、銀行、証券会社、保険、アパレル、不動産、メーカー、流通、福祉、IT、食品・外食、旅行会社、ホテル、小売、出版・印刷、鉄道、国家公務員、地方公務員（市役所、警察、消防）、輸出入代理店 など

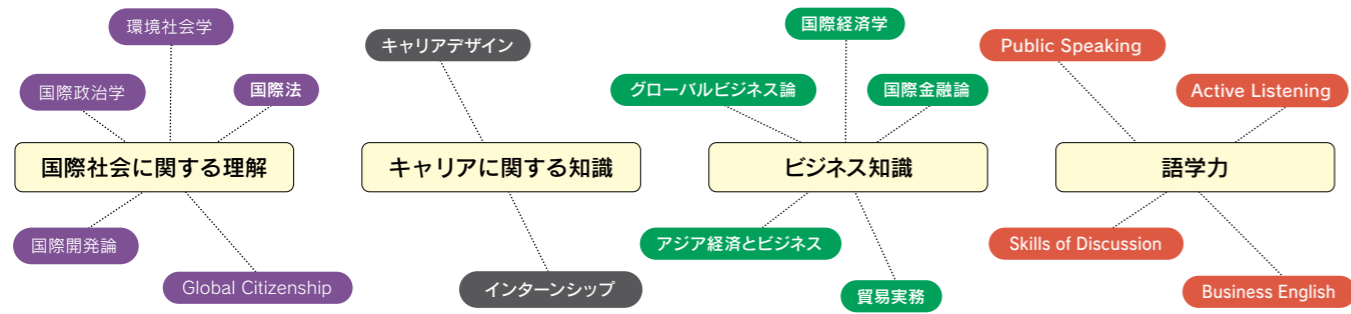


### CASE1

## 「将来は国際関係の仕事に就きたい」

英語力を高めることで、日本でも世界でも活躍できる素養を磨きます。そのうえで、外資系の企業で活躍することを目標に、異文化コミュニケーションやビジネスについて学び、就職活動へ備えます。

こんなスキルを身につけよう！

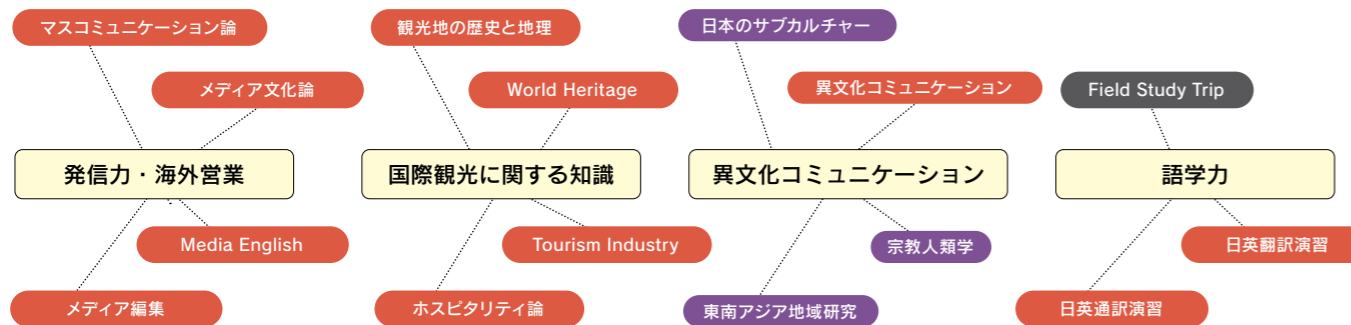


### CASE2

## 「語学力を生かして、ホスピタリティに関わる仕事に就きたい」

日本人はもちろん、訪日観光客へ発信できる地域の魅力を再発見するには、日本や世界の文化を知ることが大切です。異文化間のおもてなしや、伝えるためのツールとしてメディアコミュニケーションも学びます。

こんなスキルを身につけよう！

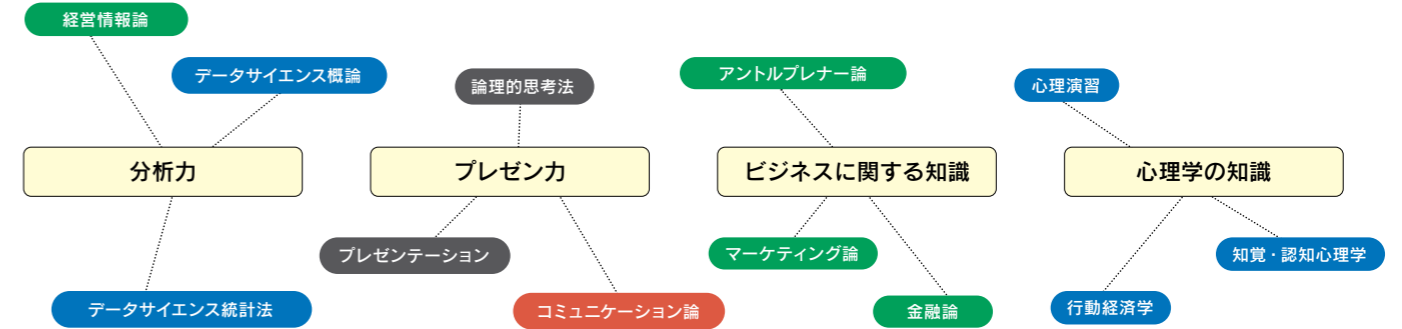


### CASE3

## 「商品開発など、アイデアを形にする仕事がしたい」

商品を生み出すために必要なのは、アイデアだけではありません。世の中の流れを先読みしてニーズを捉える力、企画を通すプレゼンテーション力など、ビジネスに結びつけるための力を身につければ、あなたもヒットメーカーになれるかも？

こんなスキルを身につけよう！

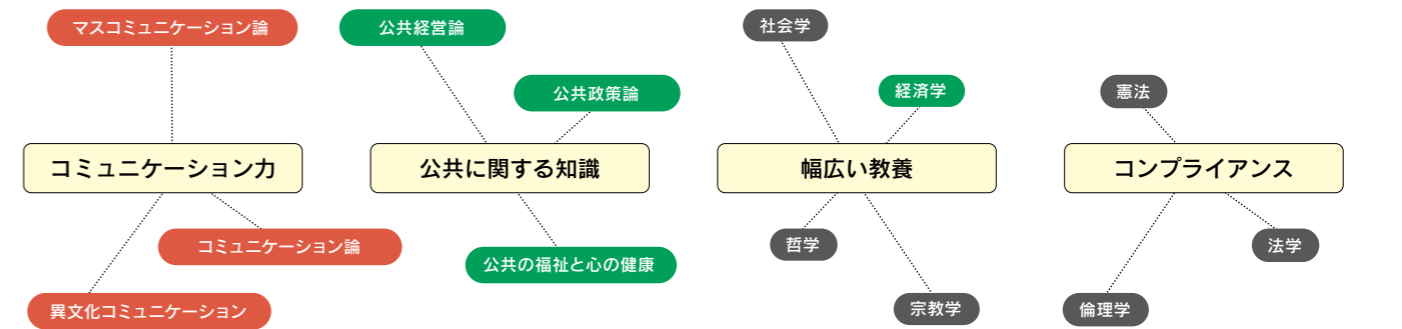


### CASE4

## 「公務員として市役所で働き、地域に貢献したい」

市役所の業務は多岐にわたり、性質の異なる職務への異動もあります。採用試験に生かされる幅広い教養や、公務員に求められる高い倫理性とコンプライアンス、市民が求めることを理解する聴く力・政策を伝える発信力といったコミュニケーションスキルを身につけましょう。

こんなスキルを身につけよう！

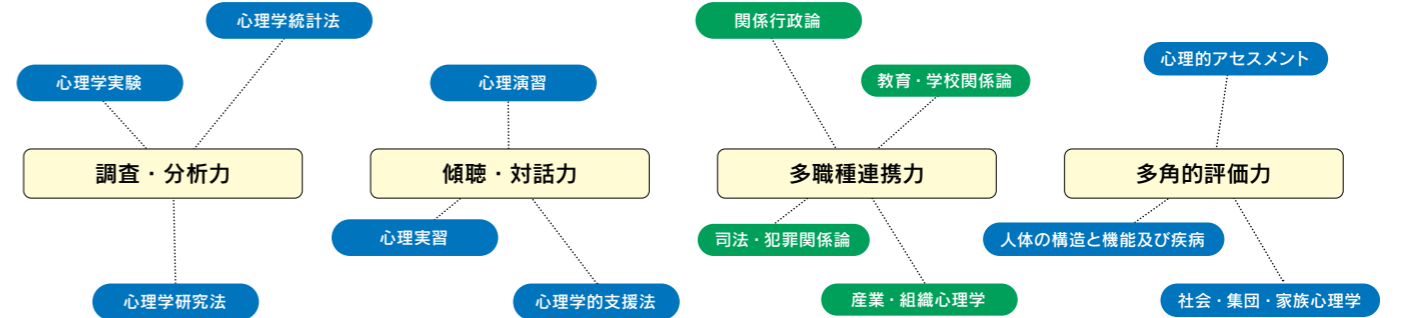


### CASE5

## 「心理カウンセラーとして、人に寄り添いたい」

カウンセラーの働く領域、働き方は実に多様です。心理学の基礎知識だけでなく、医療・教育・福祉・司法・産業領域に関する幅広い知識を学び、対人支援者として基礎を身につけます。

こんなスキルを身につけよう！



## 海外研修

国際教養学部では1年次に1週間の短期留学が予定されています。

### DATA

■ 研修先：フィリピン・マレーシア

■ 目標：

現地社会の人々と英語でコミュニケーションをとることにより、知見を広げる。社会問題の生じている現場での人々との交流を通して、問題の背景や解決法を探る。

■ 日程：8月～9月頃(1週間)

■ 研修内容(参考)：

マンツーマン授業(1日4コマ)／グループ授業(1日3コマ)／ナイトクラス(自由参加)／SDG'sツアー(ビーチクリーン)／その他、シティツアー、ショッピング、自由時間

### Student's Voice

特に印象的だったのは、1日に4コマもあるマンツーマンの授業です。先生は、私自身分かっていなかった「ここができていない」というポイントをしっかりと指摘してくれます。授業で課題が見つかるので、授業後にも英語で現地の人と話してみたい気持ちになりました。

研修前は、「英語で話しかけないで」と思っていたのですが、今は最後まで聞いてみよう、たくさん話してみよう、トライしようという気持ちになっています。

実際に「英語が通じる」経験をする事、日本との文化の違いを感じる事など、とても良い経験になりました。英語に対する考え方が変わると思います。

K.H.さん(国際教養学部)



### フィリピン研修参加学生の声

#### 英語・英語学習に関して

・英語を効率的に学べるプログラムが充実していて、特にスピーキング力の向上に大いに役立ちました。  
・先生たちも親しみやすく、アットホームな雰囲気の授業で、積極的に質問しやすい環境が整っていました。  
・英語に対する心理的なハードルが下がり、まずはたくさん話してみようという気持ちになりました。自分でも驚くほど、英語と向き合う自分の心が変化した、大きなインパクトのある研修でした。



#### 文化の違いに関して

・日本がどれだけ綺麗でどれだけ便利なのかを肌で感じる事ができました。  
・「フィリピン・タイム」と呼ばれる概念があり、時間に対する感覚が緩やかです。少し遅れることが普通とされ、時間に厳密な日本との違いを感じました。  
・信号機が少なく、横断歩道もあまりないことに驚きました。スリルを味わいながら道を横断したのは、少し楽しい経験でした。  
・家族やコミュニティを大切にする姿勢に感銘を受けました。人とのつながり、助け合いの精神を大切にすることは、日本と近いものを感じました。  
・フィリピンの人は誰とでも分け隔てなくコミュニケーションを取って、表現も表情もとても豊かでした。日本人ならではの礼儀正しさも大切ですが、より深い関係を築くには壁になるかもしれないと感じました。

#### SDGsに関して

・貧困削減、教育の質向上、気候変動への対応など、生活のさまざまな側面でSDGsの必要性が感じられました。  
・ゴミ問題について学び、「ゴミを拾うことを仕事にしている人がいること」「川にごみを捨てるのが当たり前であること」に衝撃を受けました。これは海洋プラスチックごみという地球規模の問題にも直接関係していて、SDGsの達成には国内外での協力が不可欠だと知りました。  
・日本自身の持続可能な発展のためにも、技術協力、経済支援、そして環境保護の面で日本がリーダーシップを発揮していくべきだと思います。

## 文化の違いを肌で感じ、 多くのことを吸収したい



### DATA

■ 留学先：カーロリ・ガシュパール大学 (ハンガリー)

■ 留学プログラム：交換留学

■ 留学期間：2020年9月～2021年8月 (1年間)

## 留学体験記

# Hungary

### 交換留学を決めた理由

日常的に英語を使う環境に身を置きたいと考えたこと、また、海外の文化や言語に興味があったことから留学へのチャレンジを決めました。

留学先にカーロリ・ガシュパール大学を選んだのは、アジアとは異なるヨーロッパの文化を体験できること、独特な言語といわれるハンガリー語に惹かれたことが理由です。また、ヨーロッパに位置することから、幅広い国の留学生と交流できると考えました。

### カーロリ・ガシュパール大学での学び

英語やハンガリー語といった言語、文学や歴史、コミュニケーションなどを中心に学びました。クラスの規模はさまざまで、私が経験したのもっとも少人数の授業は学生2人でした。多いものでは、50人程度の授業もあるようです。

授業の形態は、主に講義型、探究型、セミナー型の3つ。セミナー型は学生が主導して授業を行います。コロナ禍での留学のため、ほとんどがオンラインでの授業でしたが、新型コロナウイルス感染拡大のための規制以前には、クラスの規模が小さいと課外活動を行うこともありました。

### 留学を通して

新型コロナウイルス感染症に関連した問題が生じたり、留学生のため情報が伝わりづらかったり、自主的に動いて問題を解決しなければならない場面が多くありました。この経験を通して、留学以前よりも、主体的に動く力が身についたと思います。

ハンガリーでは2020年11月ごろから規制が厳しくなり、大学は完全にオンラインの授業へ移行しました。外出ができないため、人と話す機会自体が減り、交友関係を広げることが難しかったです。精神的に落ち込むこともありましたが、コロナ禍においても文化の違いを感じることはできます。異国にいることの意義を見出し、多くのことを吸収することができました。

E.K.さん 国際教養学部2年生(留学時)

Curriculum

- 経済学 / 日本経済論 / 経済学史 / 地域経済 / 金融論  
国際金融論 / 国際経済学 / ヨーロッパ / 経済とビジネス  
アジア経済とビジネス / 経済政策論  
Current Issues in the Japanese Economy  
Current Issues in the World Economy
- 経営戦略論 / 経営管理論 / 経営組織論  
人的資源管理論 / 企業の社会的責任  
アントルプレナー論 / コーポレートファイナンス  
貿易実務 / マーケティング論  
簿記入門 / 簿記実務特講 / 会計学 / 経営情報論  
グローバルビジネス論 / 産業・組織心理学
- 公共経営論 / 公共政策論 / 行政法 / ビジネスと法  
NPO 経営戦略論 / ソーシャルファイナンス論  
観光政策論 / スポーツマネジメント論 / 関係行政論  
障害者・障害児心理学



**グローバル・ビジネス科目群**

経済学×経営学×公共学で、  
ビジネスの実務能力を身につける  
ビジネスに関わる体系的な知識とスキルを学ぶ科目群です。

グローバル社会で活躍していくには、幅広い視野を持つことが必要です。この科目群では、経済学・経営学はもちろん、公共政策やSDGsに関連するビジネスの視点も学び、持続可能な社会の実現に向けた実践的なビジネススキルを修得します。



/ Professor's Voice /

グローバルビジネス動向を理解する

グローバル・ビジネス科目群を学ぶ目的は、国際的な環境で活躍できる実践的なスキルと知識を身につけることです。各国の経済やビジネスの仕組みを理解し、異文化コミュニケーション力を養うことで、多様な価値観の中でビジネスを展開する力を育みます。更に、会計・ファイナンス・マーケティングなどの専門スキルを修得し活用できる力を高めます。また、公共政策やSDGsの視点から社会問題の解決にも貢献できる人材の育成を目指します。



香山 仁  
(国際教養学部教授)

学 歴 | ハーバード大学法科大学院 / 修士(アメリカ法)  
専門分野 | 国際金融 / アジア経済とビジネス  
担当科目 | 金融論 / アントルプレナー論 など

/ Student's Voice /

大学で学んだことを生かして起業したい



応用クラスでは少人数で活気ある雰囲気の中で学べました。大学での学びを実務に生かして、事業を起こすことが目標です。まずは日商簿記2級を取得して、企業のお金の流れを把握できるようにになりたいです。ファイナンスの授業をきっかけに投資も始めたので、リターンの最大化を目指しています。

N.Y.さん  
(国際教養学部)

Curriculum

- コミュニケーション論 / 異文化コミュニケーション  
言語と社会 / メディアリテラシー  
マスメッセージング論 / メディア文化論  
レトリック論 / Public Speaking  
Practical Reading / The Power of Writing  
Active Listening / Academic English  
Skills of Debate / Skills of Discussion  
Skills of Negotiation / English through Content
- 日英翻訳演習 / 日英通訳演習 / 観光地の歴史と地理  
ホスピタリティ論 / メディア編集  
マスメッセージング演習 / Media English  
World Heritage / Tourism Industry  
Business English / Japanology  
Japanese Affairs  
Tourism and Cultural Exchange  
Intercultural Experiences



**グローバル・コミュニケーション科目群**

語学力×コミュニケーション力で、  
国内外で活躍できる力を獲得する  
企業や国際社会で通用する実践的な英語力とコミュニケーション力を磨く科目群です。

グローバル化が身近なものとなった現代、外国人との協働が求められる場面は多々あります。この科目群では、さまざまな場面で活用できる英語のスキル、コミュニケーション力を修得するとともに、これらのスキルが生きる観光業など多分野の職業についても学びます。



/ Professor's Voice /

国際・異文化コミュニケーションの  
総合的実践力へ

異文化の人々と満足いく人間関係を築いたり、問題解決ができるグローバル人材は、ますます多くの企業・組織また地域社会において高いニーズで求められています。多言語・多文化への理解、また時には All English の環境でもでも対処できる実践的スキルと専門知識を、国際・異文化視点での議論・分析などを通して、飛躍させましょう。



金田 民栄  
(国際教養学部教授)

学 歴 | アリゾナ州立大学大学院博士課程 / 博士(異文化間コミュニケーション)  
専門分野 | Intercultural Communication / 異文化コミュニケーション  
担当科目 | コミュニケーション論 / アメリカの社会と文化 など

/ Student's Voice /

日常的に異文化を感じ、国際交流できる

興味がある科目を自由に選べるため、自分の将来像に合わせた履修ができます。私は観光を軸とした文化交流に関わる仕事に興味があるので、英語のゼミナールに所属しながら、経営、ICT、文化などの関連科目を多く履修しています。留学生と日本人学生が共に学ぶ学部ですが、授業やゼミの雰囲気も良く、国籍に関係なく話しています。

T.H.C.G.さん  
(国際教養学部)



Curriculum

- 心理学研究法/臨床心理学概論
- 社会・集団・家族心理学/発達心理学
- 感情・人格心理学/心理的アセスメント
- 精神疾患とその治療/心理学的支援法
- 人体の構造と機能及び疾病/心理演習/心理実習
- 知覚・認知心理学/神経・生理心理学
- 心理学実験/学習・言語心理学/行動経済学
- 環境心理学
- 情報システム論/情報セキュリティ管理論
- 情報イノベーション/IoTプログラミング演習
- ネットワーク論/データサイエンス概論
- マルチメディア演習
- データサイエンスのための数学
- データサイエンス統計法Ⅰ(心理学統計法)
- データサイエンス統計法Ⅱ
- ウェブプログラミング演習
- ソフトウェア設計演習
- AI・機械学習演習/プログラミング応用
- インタフェースデザイン/リスク分析入門
- ヒューマンコンピュータインタラクション



心の仕組みを学び行動を予測する

ヒューマン・イノベーション科目群

心理学×情報科学が生み出す、次世代の学び

心理学系科目の「ヒューマンサイエンス」と情報科学系科目の「データサイエンス」で構成された科目群です。

この科目群では、臨床心理学や実験心理学といった、幅広い心理学領域の知識を身につけることができます。さらに、データの収集・解析といった側面に注目し、情報科学の知識とスキルを学ぶことで、人のためにデータやテクノロジーを活用することを考えます。



Professor's Voice

データから何がわかるのか?について知る

データサイエンスと言っても何を学ぶのか具体的に分かりにくいかもしれません。しかし、世の中には、たくさんのデータがあることは知っていることでしょう。データは取得するだけでは意味がありません。必要なデータを整理し、適切なデータ処理の方法を選択し、結果をどのように解釈し他者へ説明するのか、この流れができて、初めてデータから知り得る「何か」をつかむ事ができるのです。データやAIが実社会の中でどのように活用されているかを理解し、データサイエンティストに必要な知識を習得していきます。



梶澤 恭子  
(国際教養学部准教授)

学歴 | 筑波大学大学院ビジネス科学研究科企業科学専攻博士後期課程/博士(システムズ・マネジメント)  
専門分野 | データサイエンス/機械学習  
担当科目 | データサイエンス概論/データサイエンス統計法 など

Student's Voice

メディア制作ソフトの社会活用を学びたい



この科目群ではデータサイエンス、画像・動画メディア作成、AI、ウェブプログラミング、心理学など多岐にわたる分野を学べますが、中でも、Unityなどのメディア制作ソフトの社会での活用に興味があります。授業は講義だけでなく、課題を自身で選び、調査・整理してプレゼンを行うなど、学生重視の形態が多いことも魅力です。

U.S.さん  
(国際教養学部)

Curriculum

- 文化人類学/フィールドワーク/社会学特論
- 地域社会学/比較芸術論/宗教人類学
- 死生学/ジェンダー研究/エスニシティ研究
- 表象文化論/大衆文化論/身体文化論
- 精神分析と文化/比較文化心理学
- 比較文明論/日本のサブカルチャー/日本文化史
- ヨーロッパ近現代史/アジア近現代史
- 東南アジア地域研究/中東・イスラーム研究
- 中南米地域研究/アフリカ地域研究/社会調査法
- Japanese Society and Culture
- Japanese Politics
- グローバルヒストリー/国際政治学/国際法
- SDGs特論/国際開発論/国際機構論
- 国際社会論/環境社会学
- International Migration/International Relations
- Global Citizenship



日本を知り世界を学ぶ

グローバル・カルチャー科目群

ローカル×グローバルな視点で、他者との違いを理解し共生する力を身につける

日本や世界各国の文化、社会、歴史、政治などについて学ぶ科目群です。

グローバル社会では、文化の違いから対立ときには紛争が生じます。この科目群では、それぞれの価値観を理解し、対立を乗り越え、問題を解決できる力を養い、世界情勢や国際問題に対しても柔軟な対応ができるようになることを目指します。



Professor's Voice

異文化を知り、自らを学び、社会について考える

世界には、自分の常識では考えられない文化が存在します。そうした文化を拒絶するか、受け入れるかによって、相互関係は変わっていきます。また多数派の文化を優遇するのか、それとも多文化を認めるのかなどの政策決定は、人々の生活に大きな影響を及ぼします。他者との共有、融合が、各々の文化の存続か。グローバル化、開発と伝統のバランスをいかにとるのが、考えていきましょう。



古賀 万由里  
(国際教養学部教授)

学歴 | 慶應義塾大学大学院社会学研究科博士課程/博士(社会学)  
専門分野 | 文化人類学/インド文化研究  
担当科目 | 文化人類学/宗教人類学/フィールドワーク など

Student's Voice

留学生との交流で得る新たな視点

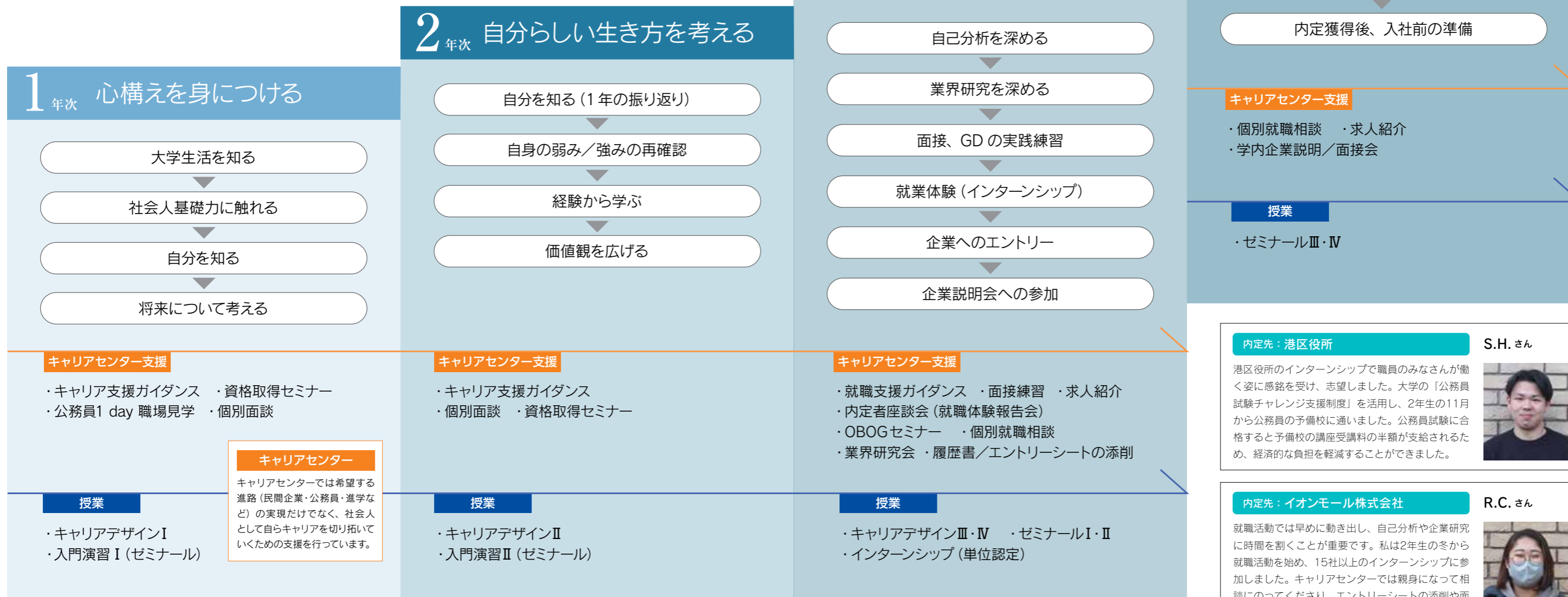
国際的な問題や、それらに関連する組織などを学びたかったので、この科目群を選択しました。授業は少人数のグループワークが多く、留学生とディスカッションする機会も多いので、文化や考え方の違いを間近に感じられます。



K.M.さん  
(国際教養学部)

# 国際教養学部のキャリア教育

学生が自立し、主体的な進路選択ができるように1年次から一人ひとりをサポートします。



## 社会人に求められる力

教養・専門知識 + 社会人基礎力		マンツーマンサポート	
教員		キャリアセンター	
教養・専門知識	授業 ゼミナール	実践機会の提供	インターンシップ
社会人基礎力	アクティブ・ラーニング 探究型授業	個別就職支援	キャリア相談 応募書類添削 面接練習 求人紹介 など

## Professor's Voice

### 主体的に行動できる人材になる

キャリアをデザインするということは、自らの潜在力と可能性を分析、把握して、それを現在および未来の社会環境へ適応させていく不断の努力を意味します。開智国際大学のキャリア教育は、1年生から4年生までの一貫したプログラム体系のもとに、自己の将来目標と職業・仕事を見つけることを可能にします。具体的には「キャリア・デザインI～IV」の科目の中で、キャリア構築の諸理論と共に、実際に社会で活躍している企業人の実践例を多数学びます。これらを通じて学生は、「やりがい」と「働く楽しさ」を発見すると共に、社会で活躍していくための知識やスキルを獲得し、自らの頭で考えて主体的に行動できる人材に成長します。このような人材が、これからの不確実性が高まる社会の中で活躍できる人材といえるでしょう。



森谷 一経  
(国際教養学部教授)

学 歴 | 慶應義塾大学大学院博士課程 / 博士 (生物産業学・東京農業大学)  
 専門分野 | キャリア教育 / 人材開発論  
 担当科目 | キャリアデザイン、経営学、会計学 など


**資格取得 奨励制度**  
 国際社会で活躍する人材を育成するため、TOEICをはじめとする語学系の資格取得を奨励しています。  
 ※留学生は日本語能力試験 (JLPT) の受験料をサポート

**TOEIC IP 受験料**  
**大学が全額サポート**  
 (日本人学生1～4年生全員が受験対策)

**■ 主な就職先**  
**【不動産】** イオンモール/エイブル/スターツコーポレーション/大京/三井不動産リアルティ  
**【金融】** 茨城県信用組合 / 埼玉縣信用金庫 / 城北信用金庫 / 第一勧業信用組合 / 千葉信用金庫 / 筑波銀行 / 東京ベイ信用金庫 / 明治安田生命保険  
**【小売・メーカー】** 青山商事 / イオンリテール / 大塚商会 / ニトリ / 日本食研 U.S.A INC / 良品計画  
**【サービス】** エン・ジャパン / マイナビ / レバレッジズ / JR東日本ステーションサービス  
**【ホテル】** ANA インターコンチネンタル東京 / 東急リゾーツ & スティ / 東武ホテルマネジメント / 三菱地所ホテルズ & リゾーツ / 森ビルホスピタリティコーポレーション  
**【公務員・団体】** 柏市役所 / 柏商工会議所 / 港区役所 / 八千代市役所 / 警視庁 / 千葉県警察 / 茨城県警察  
**【IT】** NTT データグローバルソリューションズ / キンドリルジャパン / ソフトバンク


**内定先：港区役所** S.H. さん

港区役所のインターンシップで職員のみなさんが働く姿に感銘を受け、志望しました。大学の「公務員試験チャレンジ支援制度」を活用し、2年生の11月から公務員の予備校に通いました。公務員試験に合格すると予備校の講座受講料の半額が支給されるため、経済的な負担を軽減することができました。




**内定先：イオンモール株式会社** R.C. さん

就職活動では早めに動き出し、自己分析や企業研究に時間を割くことが重要です。私は2年生の冬から就職活動を始め、15社以上のインターンシップに参加しました。キャリアセンターでは親身になって相談にのってくださり、エントリーシートの添削や面接の練習を丁寧に行ってくださいました。




**内定先：株式会社筑波銀行** O.R. さん

3年生の夏頃から就職活動を始め、インターンシップに参加しました。キャリアセンターで面接対策を行ったほか、自分でも想定される質問と回答を考え、繰り返し練習しました。大学2年生のとき独学で宅建の試験に合格していたので、不動産業界にとどまらず資格を生かせる業界を志望しました。



**内定先：株式会社森ビルホスピタリティコーポレーション** M.K. さん

キャリアセンターに通い、ホテル業界の面接対策を中心に練習を重ねました。自己紹介・志望動機の添削や模擬試験のアドバイスを受け、面接後は反省点をスプレッドシートにまとめて次回に生かしました。ネイティブの先生による英語の授業は、ホテルへの就職にも役立ちました。



# Campus Map

## キャンパスマップ

開智国際大学のキャンパスは、季節を感じる自然が多い、ちょっと贅沢な空間。  
 春には桜が咲き誇り、夏はまぶしいほどの緑、秋には鮮やかな紅葉がキャンパスいっぱいに広がります。  
 ここで過ごす4年の間に、きっと自分のお気に入りの場所を見つけられるでしょう。



●3号館(図書館棟) 外観  
 1階には図書館、2階にはこもれびホールがあります。  
 学生はもちろん、地域の方々にもご利用いただいています。



●図書館



体育館



●体育館



●こもれびホール



●コンピュータールーム



●運動場

体育館や運動場など、運動スペースも充実しています。



●トレーニングルーム



●2105教室(センターホール)



テニスコート予定地

運動場

2号館

1号館

4号館

3号館(図書館棟)



●アクティブ・ラーニング教室  
 電子黒板は、プロジェクターと組み合わせれば、より効率的で一歩進んだ授業が展開できます。



●1号館外観  
 大教室や学生食堂のほか、事務局、国際交流センターなど、さまざまな施設が1号館に集まっています。



●2号館外観  
 センターホール、保健室や学生相談室があります。



●4号館 広いラウンジと教職センター、キャリアセンターがあります。



●学生相談室



●図画工作実習教室



●理科実験教室



●三面ホワイトボード教室  
 三面に、独立したプロジェクターの映写ができます。



●家庭科実習教室



●音楽実習教室

# Campus Life

## 大学の一年

- 4 April**
  - ▶ 入学式
  - ▶ ガイダンスウィーク
  - ▶ 前期授業開始
  - ▶ 履修登録期間
- 5 May**
  - ▶ 学校インターンシップ開始
  - ▶ 教員採用試験対策講座開始
- 6 June**
  - ▶ 前期授業終了
  - ▶ 前期定期試験
- 7 July**
  - ▶ 前期授業終了
  - ▶ 前期定期試験
- 8 August**
  - ▶ 1 day インターンシップ
  - ▶ 夏期休業
  - ▶ 前期成績通知
  - ▶ Field Study Trip
- 9 September**
  - ▶ 1 day インターンシップ
  - ▶ 後期授業開始
  - ▶ 履修確認

- 10 October**
  - ▶ 柏学祭
- 11 November**
  - ▶ 冬期休業
- 12 December**
  - ▶ 冬期休業
- 1 January**
  - ▶ 後期授業終了
  - ▶ 後期定期試験
- 2 February**
  - ▶ 集中・学校インターンシップ
- 3 March**
  - ▶ 後期成績通知
  - ▶ 卒業式

## Hakugaku festival 柏学祭



毎年、秋に開催される学園祭です。学生実行委員会が中心となり、模擬店やクラブ・同好会によるパフォーマンスなどの学生企画、学生有志による「書評合戦ビブリオバトル」や「English Speech Contest」などのコンペティション、ゼミナールの研究発表・ポスター展示など、さまざまな企画で学園祭を盛り上げています。

また、市民団体による公演、市民参加型の「のど自慢大会」など、学生や教職員だけでなく、地域の方々も多く来場される「地域密着型」の一大イベントです。

## Orchestra アカデミックウインドオーケストラ



本学は、柏市に根差した大学として、地域での活動を大切にしています。2023年には、本学の吹奏楽部員と地域住民からなる吹奏楽団「開智アカデミックウインドオーケストラ」を結成しました。指揮は吹奏楽部顧問の石田修一教授が担当。社会人と学生たちが一緒になって、それぞれ学業や仕事と両立しながら練習しています。年代を超えた切磋琢磨の結果、結成2年目で「全日本吹奏楽コンクール」の全国大会で金賞を受賞するなど、輝かしいスタートを切りました。今後の活躍にも、ぜひご期待ください。

# Club

## クラブ・同好会



学生生活を充実させる部活動。本学でも、学業との両立を目指し、多くの学生が意欲的に活動しています。吹奏楽部の顧問は、全国的に有名なイチカシ（柏市立柏高等学校・吹奏楽部）の指導も続ける、教育学部の石田修一教授。毎年好評の「ニューイヤーコンサートin柏」など、「音楽の街かしわ」に根差した演奏活動を行

っています。このほか、ハンドボール部、剣道部、eスポーツ部、バスケットボール部、硬式野球部、合唱部、軽音部など、魅力的な団体が多数。あなたも仲間と一緒に新しいクラブや同好会を創り、主体的に活動してみませんか？

## ■学納金

項目	前期分(入学時納入)	後期分(10月1日までに納入)	年間合計
入学金	250,000円	—	250,000円
授業料	450,000円	450,000円	900,000円
施設設備資金	40,000円	40,000円	80,000円
合計	740,000円	490,000円	1,230,000円

●初年度学納金123万円[入学金25万円、授業料・施設設備費(年)98万円] ●2年目以降 98万円  
※諸費・諸会費等その他の費用は学生募集要項をご確認ください。

## ■特待制度

### 制度概要

開智国際大学では学びたい気持ちを応援するさまざまな特待制度を設けています。制度の詳細は学生募集要項をご確認ください。

初年度納入金	入学金：25万円	学納金：98万円（施設設備資金8万円+授業料90万円）
--------	----------	-----------------------------

区分	入学金	1年	2年	3年	4年	納入計
S1	250,000	—	—	—	—	250,000
S2	250,000	150,000	300,000	300,000	300,000	1,300,000
S3	250,000	350,000	500,000	500,000	500,000	2,100,000
S4	250,000	550,000	700,000	700,000	700,000	2,900,000
S5	250,000	700,000	790,000	790,000	790,000	3,320,000
S6	250,000	750,000	900,000	900,000	900,000	3,700,000
A1	250,000	—	980,000	980,000	980,000	3,190,000
A2	250,000	150,000	980,000	980,000	980,000	3,340,000
A3	250,000	350,000	980,000	980,000	980,000	3,540,000
A4	250,000	550,000	980,000	980,000	980,000	3,740,000
A5	250,000	730,000	980,000	980,000	980,000	3,920,000
通常	250,000	980,000	980,000	980,000	980,000	4,170,000

### 多様な入試制度 ※詳しくは「学生募集要項」をご確認ください

#### 学校推薦型選抜

##### ▶ 指定校推薦型

本学が指定する高等学校から推薦された方を対象とした入試です。募集要項は指定する高等学校へ発送します。詳細は、高等学校の進路指導、担任の先生にご確認いただくか、本学までお問い合わせください。

#### 一般選抜

##### ▶ 一般型

特待・一般選考を行います。入学手続き完了者も、入学の権利を保持したまま挑戦することができます。受験者全員に対して合否判定を行い一般合格者を決定後、合格者に対して特待合格の判定を行います。

##### ▶ 共通テスト利用型（国立大学併願延納制度あり）

特待選考と一般選考を行います。特待選考は英語（リスニング含む）、国語に加えて数学、地理歴史・公民、理科、情報の各教科から得点が高い1科目を選択した合計得点に応じた特待合格となります。一般選考は上記3科目または英語・国語の2科目、または英語1科目で選考します。詳細は、学生募集要項を参照してください。

#### 総合型選抜

本学の建学の精神や基本理念及びアドミッションポリシーを理解したうえで、共感する者を、多面的・総合的に評価することによって、個性豊かな人材の育成を目指す入試です。

▶ AO型 a.プレゼン b.小論文 c.自己推薦

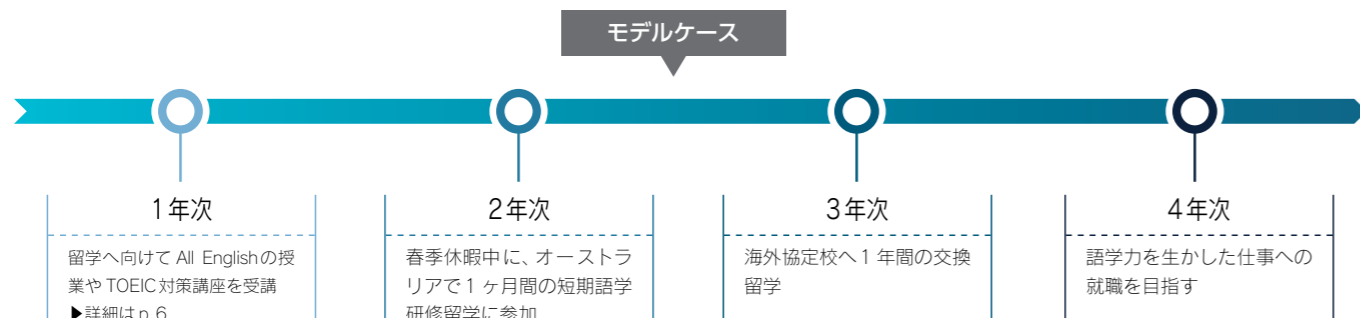
▶ 英語資格型 ▶ 特待チャレンジ型 ▶ 国際バカロレア型

# 他大学との連携

Partner Universities

1年間もしくは半年間、提携している海外・国内の大学への留学が可能です。  
 留学中に取得した単位は、本学の卒業単位に認定されますので、留学をしても4年間で卒業することが可能です。  
 ※詳しくはホームページをご覧ください。

## 海外・国内留学制度



**授業料の追加不要** 交換留学の際は、開智国際大学の授業料を支払うことで、留学先の授業料は必要ありません。

**4年間で卒業可能** 協定校への留学は「休学」ではありません。留学先で取得した単位が卒業単位として認定されるので、4年間で卒業することが可能です。

## 指定校リスト

海外大学（機関名）	国	長期留学	短期留学
University of Missouri-Kansas City	アメリカ		○
The Washington Center	アメリカ		○
University of Victoria	カナダ		○
蘇州大学	中国	○	
蘇州城市学院	中国	○	
山東科技大学	中国	○	
Green International Technological College	フィリピン		○
Petra Chrisstian University	インドネシア	○	○
State University of Surabaya	インドネシア		○
Payap University	タイ	○	
Chiang Mai University	タイ	○	
Australian Catholic University	オーストラリア		○
Karoli Gaspar University	ハンガリー	○	○
Saint-Petersburg State University of Economics	ロシア	○	

国内大学	都道府県	留学区分
札幌国際大学	北海道	長期
名城大学	沖縄県	長期
神戸親和大学	兵庫県	長期

## 保健体育、数学、幼稚園の免許も取得できる…

## 神戸親和大学との教育提携

開智国際大学では、神戸親和大学との教育提携による「教職課程特別プログラム」を行っています。  
 本学の教職課程で教員免許状を取得することを前提に、神戸親和大学において各教員免許に必要な科目を科目等履修生として受講・修得することにより、以下の教員免許状を取得することができます。科目等履修に係る受講料は無料のため、追加費用なしで複数免許を取得して、キャリアの幅を広げることができます。

- ①学修方法**  
 指定されたテキストを購入し学習するテキスト履修と、リアルタイムオンライン授業やオンデマンド学習によるスクーリング履修があります。保健体育の実技科目は、集中講義形式の対面授業で実施されます。これらの授業は、土日や長期休暇中に行われるものもあります。  
 幼稚園および特別支援学校の希望者は、教育実習への参加が必要です。
- ②受講料**  
 受講料は無料ですが、履修や教員免許状取得に必要な諸費用は、実費をご負担いただきます。  
 (例) テキスト代、レポートの郵送料、実習先へ支払う委託料、教員免許状資格取得登録料、スクーリング会場への交通費 等

## 取得できる免許状の種類および教科

本学の専攻・コースで取得できる教員免許	神戸親和大学で取得できる教員免許	中学校教諭二種		高等学校教諭一種		幼稚園教諭二種	特別支援学校教諭二種
		保健体育	数学	保健体育	数学		
初等教育専攻	小学校一種 中学校二種 (英・国・社)	●	●	—	—	●	●
中等教育専攻 英語コース	中学校一種(英語) 高等学校一種(英語) 小学校二種	●	●	●	●	—	—
中等教育専攻 国語コース	中学校一種(国語) 高等学校一種(国語) 小学校二種	●	●	●	●	—	—
中等教育専攻 社会コース	中学校一種(社会) 高等学校一種(地理歴史) 高等学校一種(公民) 小学校二種	●	●	●	●	—	—

## 神戸親和大学での教員免許状取得までの流れ



# Message

## 学長メッセージ



学長／開智学園理事長  
青木 徹

2025年が始まり、世界はかつてないほどの変化に直面しています。戦争の行方、貿易摩擦の影響、国際経済の行く末、そして地球環境の悪化と、私たちが直面する課題は山積しています。日本国内では、物価高騰や金利上昇が進み、出生率の低下、人手不足、政治の不安定さが深刻化しています。一方、AI技術の進化は加速し、自動化技術の発展、新たな業務プログラムの誕生、正確性を増す天気予報、品種改良された食材、リーズナブルな革新的商品など、生活を大きく変える技術革新が進んでいます。医療技術の進歩、ICTやDXの発展、メタバースによる新たな交流やビジネスの展開も進み、変化のスピードは増すばかりです。このような時代に対応するためには、常に学び続けることが必要です。そこで、開智国際大学では「自ら考え、学び、行動する力」を育成することを重視しています。本学では、探究型の学びを基盤とし、批判的思考（クリティカルシンキング）を養い、自らの考えを深く検証する力を育てます。さらに、論理的思考（ロジカルシンキング）を鍛え、「コミュニケーションスキル」「リサーチスキル」「自己管理スキル」「思考スキル」「社会的スキル（協調性・対人関係力）」を大学の授業を通じて伸ばしていきます。開智国際大学を卒業する学生は、探究力、クリティカルシンキング力、ロジカルシンキング力、そして戦略的学習力（学び方を考え、計画し、実践する力）が飛躍的に向上します。そのために、本学では平均30名程度の少人数制授業を採用し、教員との距離が近く、学生同士のディスカッションやプレゼンテーションの機会を豊富に提供しています。また、データサイエンスや英語教育にも力を入れ、TOEICを無料で受験できる制度を設け、4年間英語学習アプリを活用できる環境を整えています。さらに、2024年度からは神戸親和大学との提携により、教育学部では小学校全科、中高の英語・国語・社会の教員免許に加え、保健体育・数学・幼稚園・特別支援学校教諭の教員免許も取得可能になりました。国際教養学部では、心理学の大学院進学や海外教育プログラムの共同実施も進めています。変化し続ける時代に挑戦し、進化を続ける開智国際大学は、小規模大学ならではの充実した学びの環境を提供します。皆さんの入学を心よりお待ちしております。

## 客員教授のご紹介



大塚 孝夫

慶應義塾大学法学部政治学科、オーストリア外務省外交研修所、城西国際大学大学院国際行政研究科  
民間企業を経て、在ウィーン United Nations Industrial Development Organization  
工業開発官、国際協力促進官、投資促進官、政策調整官、戦略調整官、アジア大洋州局長、財務官などを経て上級顧問。  
世界各国の政治経済分析・発展戦略、政策立案・実施、先進国/発展途上国/移行経済国協力促進、戦災処理・戦後復興、人道支援/緊急援助、多国間及び二国間条約締結、事務局長補佐、包摂的持続可能な開発などを策定主導実施。



倉石 寛

東京大学文学部卒業。約40年にわたり私立灘中学校・高等学校の社会科教諭・同教頭を務める。2001年より兵庫県私学審議委員。2011年より立命館大学総長招聘教授・教育研究センター長、立命館大学稲盛経営哲学研究センター副センター長を歴任。NPO法人留学フェロシップ、一般社団法人ふくしま学びのネットワークなどを設立。知識偏重型の教育から脱却し主体的な課題解決を目指す教育への転換を推進するため講演活動等を行う。著書に高等学校教科書『公共』（教育図書）他。  
2025年4月より、開智国際大学 探究と公共の未来ラボ、客員教授となり、新たな「公共」のテキストを構想中。



新田 信行

一橋大学法学部卒業。みずほ銀行常務執行役員、第一勧業信用組合理事長・会長を歴任し、地域金融機関として地域経済の発展と地方創生に取り組む。一般社団法人ちいきん会代表理事、NPO法人日本ファンドレイジング協会金融機関連携アドバイザー、認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ顧問、公益財団法人ちばのWA地域づくり基金顧問等。2016年黄綬褒章受章。著書に『よみがえる金融』（ダイヤモンド社）他。



金井 文宏

東京大学教育学部卒業。高等学校の社会科教員、立命館大学稲盛経営哲学研究センター客員教授等を歴任。新科目「公共」の教育内容・方法などの研究を行い、検定教科書の編集や企業の教育部門と中高の教員の共同研修に携わる。株式会社都市文化研究所代表、NPO法人留学フェロシップ事務局長。著書に高等学校教科書『公共』（教育図書）他。  
2025年4月より、開智国際大学 探究と公共の未来ラボ、客員教授となり、新たな「公共」のテキストを構想中。